

令和4年度 事業報告

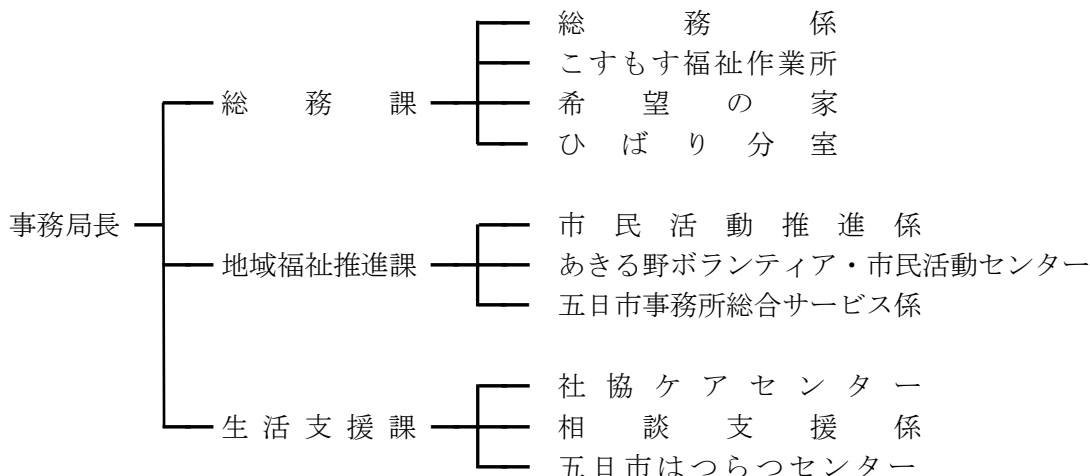
第1 社会福祉事業（決算 P61）

1 地域福祉活動推進事業（決算 P72）

(1) 法人運営事業

ア 組織運営事業

(ア) 事務局組織図（令和5年3月31日）



(イ) 会議の開催状況

a 理事会

第1回理事会（令和4年5月27日（金） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第1号	令和3年度事業報告・決算（計算書類及び財産目録）報告の承認について	承認
議案第2号	令和4年度被表彰者の承認について	承認
議案第3号	令和4年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第1号）について	承認
議案第4号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会苦情解決に関する実施規程に基づく第三者委員の委嘱について	承認
議案第5号	役員賠償責任保険契約について	承認
議案第6号	令和4年度定時評議員会の招集事項について	承認

第2回理事会（令和4年6月14日（水） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第7号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会副会長の選定について	選定
議案第8号	令和4年度被表彰者の承認について	承認

第3回理事会（令和4年10月12日（火） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第9号	令和3年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第2号）について	承認
議案第10号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の推薦の提案について	承認
議案第11号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会委員会委員の同意について	承認
議案第12号	令和4年度第2回評議員会の招集事項について	承認

第4回理事会（令和5年1月19日（木） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第13号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程について	承認
議案第14号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会再雇用職員就業規程の一部を改正する規程について	承認
議案第15号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会臨時職員、嘱託職員及び非常勤職員に関する規程の一部を改正する規程について	承認
議案第16号	押印を求める手続の見直しに伴う関係規程の整備に関する規程について	承認
議案第17号	令和4年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第3号）について	承認
議案第18号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会顧問の選任について	承認
議案第19号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の推薦の提案について	承認
議案第20号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について	承認
議案第21号	令和4年度第3回評議員会の招集事項について	承認

第5回理事会（令和5年3月9日（木） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第22号	令和4年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第4号）について	承認
議案第23号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会委員会委員の同意について	承認
議案第24号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会令和5年度事業計画及び予算について	承認
議案第25号	令和4年度第4回評議員会の招集事項について	承認

b 評議員会

定時評議員会（令和4年6月14日（火） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第1号	令和3年度事業報告・決算（計算書類及び財産目録）報告の承認について	承認
議案第2号	令和4年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第1号）について	承認
議案第3号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会理事の選任について	承認
議案第4号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会苦情解決に関する実施規程に基づく第三者委員の委嘱について	承認

第2回評議員会（令和4年10月20日（木） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第5号	令和4年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第2号）について	同意

第3回評議員会（令和5年1月27日（金） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第6号	令和4年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第3号）について	承認
議案第7号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会理事の選任について	選任

第4回評議員会（令和5年3月17日（金） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第8号	令和4年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第4号）について	同意
議案第9号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会令和5年度事業計画及び予算について	承認

c 三役会（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日	内容
第1回	5月20日（金）	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について
第2回	10月5日（水）	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について
第3回	令和5年 1月12日（木）	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について
第4回	3月2日（木）	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について

d 監査（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日	内 容
内 部 監 査	5月17日（火）	令和3年度事業報告及び決算監査

e 役員等選出委員会（秋川ふれあいセンター）

区分	提案日	内 容	結果
第1回	6月3日（金）	理事候補者の選出について	承認
第2回	令和5年 1月17日（火）	① 顧問候補者の選出について ② 理事候補者の選出について	承認

f 評議員選任・解任委員会

第1回評議員選任・解任委員会（令和4年10月12日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件 名	結果
議案第1号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の選任について	承認

第2回評議員選任・解任委員会（令和5年1月25日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件 名	結果
議案第2号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の選任について	承認

g 広報委員会（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日	内 容
第1回	5月27日（金）	① 第168号の反省について ② 第170号の発行について
第2回	7月20日（水）	① 第170号の反省について ② 第171号の発行について
第3回	9月15日（木）	① 第171号の反省について ② 第172号の発行について
第4回	11月16日（水）	① 第172号の反省について ② 第173号の発行について
第5回	令和5年 1月16日（月）	① 第173号の反省について ② 第174号の発行について
第6回	3月16日（木）	① 第174号の反省について ② 第175号の発行について

h 安全衛生委員会（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日	内 容
第1回	4月12日（火）	報告事項 ① 労働災害について
第2回	4月26日（火）	② 超過勤務について ③ 有給休暇の取得状況について
第3回	5月13日（金）	④ その他

第4回	6月17日(金)	協議事項 ① インフルエンザ予防接種にかかる集団接種の実施について ② 職場巡視について ③ 職場環境の改善等について ④ 安全衛生に関する相談・意見等に対する仕組みづくりについて その他・情報提供 ① 市の安全衛生委員会の取組について ② 新型コロナウイルス感染症拡大防止について
第5回	7月5日(火)	
第6回	9月6日(火)	
第7回	10月13日(木)	
第8回	11月8日(火)	
第9回	12月13日(火)	
第10回	令和5年 1月12日(木)	
第11回	2月10日(金) 書面開催	
第12回	3月8日(水)	

i 地域福祉活動推進委員会 (秋川ふれあいセンター)

区分	実施日	内 容
第1回	7月4日(月)	① 正副委員長選出 ② 地域福祉活動推進委員会所掌事業について ③ ボランティア・市民活動事業費助成金審査について
第2回	令和5年 3月8日(水)	① 正副会長選出 ② ボランティア・市民活動事業費助成事業報告について ③ 地域福祉活動推進委員会所掌事業進捗状況について ④ 令和5年度地域福祉事業所掌事業計画(案)について

(ウ) 連絡・調整等

区分	実施日等	内 容
町内会・自治会連合会	通 年	社協事業(行事等)のお知らせと協力をお願い ① 日赤社資 ② 社協会費 ③ 赤い羽根共同募金 ④ 歳末たすけあい・地域福祉募金 ⑤ ふれあい福祉委員会 ⑥ 福祉バザー
民生委員協議会	通 年	社協事業(行事等)のお知らせと協力をお願い ① 生活福祉資金 ② 成年後見推進事業 ③ 福祉バザー ④ 電話による傾聴ボランティア あきる野市社会福祉協議会の事業紹介
東京都社協会長・事務局長会	通 年	① 東社協部会・事務局長会・研究部会(集合又はオンライン)への出席 ② 東社協及び都内区市町村社協との連絡・調整
都内社協職員連絡会	通 年	① 運営委員会、テーマ別研究会等(いずれもオンライン)への出席 ② 都内社協職員連絡会の事業計画及び予算の検討
社協西多摩ブロック 会長・事務局長会	通 年	① 社協西多摩ブロック(青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、日の出町、瑞穂町、奥多摩町、檜原村)

		の事務局長会（集合）への出席 ② 社協西多摩ブロックの情報交換
社協西多摩ブロック 職員連絡会 西多摩ブロック障害 者施設連絡会	通 年	① 社協西多摩ブロック職員連絡会の運営委員会（オンライン及び集合形式）への出席、事業計画及び予算の検討 ② ボランティア担当者会議（オンライン）への出席 ③ 地域福祉権利擁護事業担当者会議（オンライン）への出席 ④ 総務担当者会議（オンライン）への出席 ⑤ 西多摩ブロック障害者施設連絡会の幹事会（集合又はオンライン）への参加 スポーツ交流会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施なし。

(エ) 寄附金（物品）等の收受

使途を指定しない寄附金（一般寄附）は、社協の福祉事業へ充当し、寄附物品は福祉施設へも配分

- a 寄附金 65件 5,764,155円
- b 寄附物品 151件（内、金額換算分26件119,513円を含む）

(オ) 福祉募金箱の設置

身近な場所で寄附及び各募金に協力できる環境づくりと、各募金等の活用方法について理解を促すことを目的として、市内施設及び事業所等へ福祉募金箱を設置した。

- a 設置個所 4か所
- b 地域福祉協力寄附金 11,672円
- c 歳末たすけあい・地域福祉活動募金 308円

(カ) 社協会員（会費）の募集

- a 個人会員会費 1口500円として世帯単位
- b 団体会員会費 1口2,000円（福祉施設会員は1口5,000円）として事業所単位
- c 実績 9,265,950円
 - 個人会員 6,013,950円 12,650世帯
 - 団体会員 3,252,000円 743団体

イ 調査・研究事業

(ア) 職員研修

日本ヒューレット・パッカード合同会社新入社員研修、赤い羽根データベース「はねっと」入力操作等講習会、WEB研修会「頭部画像の読み方～CTを中心に～」、生活支援体制整備事業に係る情報交換会、介護支援専門員研修、区市町村職員等高齢者権利擁護研修 養護者による高齢者虐待対応研修、区市町村社会福祉協議会新任職員研修、区市町村ボランティア・市民活動センター新任研修、防火・防災管理新規講習、栄養管理講習会、災害ボランティアコーディネーター養成講座、東京都地域包括支援センター職員研修、地域福祉権利擁護事業専門員研修、地域福祉コーディネーター等養成研修、受験生チャレンジ支援貸付事業相談員研修会、雇用主研修、新型コロナウイルス下における避難所での感染対策勉強会、地域福祉権利擁護事業新任生活支援員研修、福祉有償運送制度に関する勉強会、ひきこもり支援者向け研修、医療相談員・介護支援専門員等向け成年後見制度講座、区市町村介護予防事業担当者向け研修、権利擁護テーマ別実践研修、サービス管理責任者研修、社会福祉事業従事者人権研修【Ⅰ】・【Ⅱ】、首都直下型地震勉強会、障害福祉専門職向け認知症の理解、子ども食堂と「ひと」の話～仲間づくり 活動のつながり 寄付者との

つながり～、東京都認定調査員現任研修、いきがい・助け合いサミット in 東京 共生社会をつくる地域包括ケア～生活を支え合う仕組みと実践～、カスタマーハラスメント研修、東京都障害者虐待防止・権利擁護研修、社会福祉法人・施設運営研修、ケアマネジメントにICFを活かそう研修、福祉用具サービス業務従事者講習会、食品衛生講習会、認知症地域対応力向上研修、防犯・不審者対策講座、いきがい・助け合いサミット in 東京 共生社会をつくる地域包括ケア～生活を支えあう仕組みと実践～、ワンペーパーでまとめる資料作成研修、東京都キャラバン・メイト養成研修、ボラセン職員が身につけたい効果的なチラシの作り方、都内社協職員連絡会相談支援部会研修、総合相談・生活支援事例検討会、指定障害福祉サービス事業者集団指導、認知症初期集中支援チーム員研修、福祉職員キャリアパス対応生涯研修「チームリーダー研修」、広報研修、長野県・移動サービス事例報告会、苦情対応機関専門研修

ウ 普及宣伝事業

(ア) 広報活動

広報紙「あいネットあきる野」の発行

発行日等	内 容
第168号 (5月15日)	① 令和4年度社協会員募集、公式フェイスブック案内 ② 有償家事援助サービス事業紹介、電話による傾聴ボランティアの会「なごみ」団体設立 ③ 令和4年度事業計画・予算、ふれあい福祉委員会新体制報告、第51回チャリティゴルフ大会報告 ④ 福祉法律相談会案内、成年後見制度専門相談会案内、居場所づくり説明会参加者募集、令和4年度ボランティア・市民活動団体事業費助成金交付事業案内、地域にズームイン、寄附者一覧
第169号 (6月15日)	① 2022夏！体験ボランティア参加者募集 ②～③ 活動先一覧 ④ 申込方法等
第170号 (7月15日)	① 居場所づくり及び生活支援コーディネーター紹介 ② 令和3年度事業報告・決算報告、社協パレット、寄附者一覧 ③ 受験生チャレンジ支援貸付事業紹介、日本赤十字社活動資金実績報告、募金箱設置のお願い ④ 秋川流域サマーフィルムフェスタ2022参加者募集、第52回チャリティゴルフ大会参加者募集、Smile Flower Project写真募集、地域にズームイン、成年後見制度に関する相談会の案内（福祉法律相談会、成年後見制度相談会）
第171号 (9月15日)	① 福祉バザー開催案内・バザー収益金の活用方法紹介 ② 表彰式報告、赤い羽根共同募金運動実施及び地域配分申請受付案内、社協パレット ③ 2022夏！体験ボランティア活動報告、教育支援資金事業紹介、団体会員募集、寄附者一覧 ⑤ ふれあいフェスタ開催案内、男性料理教室参加者募集、サンタクロースボランティア募集、任意後見制度講座参加者募集、地域にズームイン、成年後見制度に関する相談会の案内（福祉法律相談会、成年後見制度相談会）
第172号 (11月15日)	① 歳末たすけあい・地域福祉活動募金案内、 ② 地域福祉権利擁護事業紹介、成年後見制度事業紹介、社協パレット ③ あきる野市高齢者クラブ連合会文化展開催案内・第57回東京都

	<p>老人クラブ芸能大会報告、福祉バザー報告、チャリティゴルフ大会報告、寄附者一覧</p> <p>④ サンタボランティア希望家庭募集、ミニ門松づくり参加者募集、秋川流域ふれあいクリスマス会案内、地域にズームイン、成年後見制度に関する相談会の案内（福祉法律相談会、成年後見制度相談会）</p>
<p>第173号 （令和5年 1月15日）</p>	<p>① 社協運営障がい3施設合同作品展案内及び施設紹介・利用者募集、会長挨拶</p> <p>② 日本赤十字社活動資金、赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい・地域福祉活動募金実績報告及び使途紹介、災害ボランティア机上運営訓練案内、演芸ボランティア発表会案内、社協パレット</p> <p>③ 職員募集、あきる野市高齢者クラブ連合会活動紹介・会員募集、あきる野市戦没者追悼式報告、寄附者一覧</p> <p>④ あきる野市民チャリティゴルフ大会案内、成年後見制度講座参加者募集、地域にズームイン、成年後見制度に関する相談会の案内（福祉法律相談会、成年後見制度相談会）</p>
<p>第174号 （令和5年 3月15日）</p>	<p>① 支え合いの活動について</p> <p>② ホームヘルパー及び家事援助・移送サービスの活動紹介及び募集、社協パレット</p> <p>③～⑥ 社協団体会員加入事業所一覧</p> <p>⑥ ボランティア・市民活動団体助成事業報告、第71回東京都社会福祉大会受賞者紹介、あきる野市高齢者クラブ連合会支え合い募金報告、寄附者一覧</p> <p>⑦ 赤十字月間案内、介護支援ポイント制度紹介、令和5年度ボランティア保険案内、Smile Project終了のお知らせ、地域にズームイン、成年後見制度に関する相談会の案内（福祉法律相談会、成年後見制度相談会）</p>

(イ) Facebookによる情報発信

地域福祉に関する様々な情報について積極的かつ即時に発信することにより、地域福祉活動の充実と発展を図ることを目的として、公式Facebookページを開設した。

エ その他の事業

相談援助実習の受入れ

社会福祉の発展及び福祉人材の育成に寄与することを目的として、大学等の学生に社会福祉士資格取得のための相談援助実習を実施、各事業で受入れを行った。

実施期間 ①令和4年8月15日（月）～9月2日（金）内15日間

②令和5年1月6日（月）～2月15日（水）内8日間

実習人数 ①1人（白梅学園大学）

②1人（白梅学園大学）

(2) 地域福祉事業

ア 小地域福祉活動事業（ふれあい福祉委員会事業）

(ア) ふれあい福祉委員会運営支援

a 関係機関等との連絡調整

ふれあい福祉委員会による地域の助けあい活動を推進するための支援を行った。

b ふれあい福祉委員会の設置

① 設置委員会数 78委員会

② 委員数 409人

- c ふれあい福祉委員会への助成金交付
 - ① 交付委員会数 75委員会
 - ② 交付金額 3,524,026円
- (イ) ふれあい福祉委員会連絡協議会の支援
 - a 全体会議
 - 令和4年4月15日(金) 秋川ふれあいセンター
 - 委嘱書交付、ふれあい福祉委員会の組織と活動内容に説明、ふれあい福祉委員会の事務手続き、地区代表者の選出について
 - b 正副会長会議
 - 第1回 令和4年4月26日(火) 秋川ふれあいセンター
 - 正副会長の選出、社協評議員の選出、共同募金会配分推薦委員の選出、民生・児童委員協議会協力員の選出、あきる野市地域ぐるみ支え合い推進協議体委員の選出等について
 - 第2回 令和4年7月15日(金) 秋川ふれあいセンター
 - ふれあい福祉委員会連絡協議会地区研修会の実施等について
 - 第3回 令和4年11月15日(火) 秋川ふれあいセンター
 - ふれあい福祉委員会連絡協議会第2回地区会議の実施等について
 - 第4回 令和5年3月15日(水) 秋川ふれあいセンター
 - 令和5年度ふれあい福祉委員会連絡協議会事業計画及び予算、ふれあい福祉委員会連絡協議会全体会議の開催、ふれあい福祉委員会の声かけ・見守り活動等について
 - c 地区代表者会議
 - 第1回 令和4年4月26日(火) 秋川ふれあいセンター
 - 正副会長候補の選出、令和4年度ふれあい福祉委員会連絡協議会事業・活動計画、ふれあい福祉委員会連絡協議会新任研修会の実施、ふれあい福祉委員会連絡協議会第1回地区会議の実施、ふれあい福祉委員会PR用ポケットティッシュの追加作成等について
 - 第2回 令和4年7月22日(金) 五日市地域交流センター
 - ふれあい福祉委員会連絡協議会地区研修会の実施等について
 - 第3回 令和4年11月22日(火) 秋川ふれあいセンター
 - ふれあい福祉委員会連絡協議会第2回地区会議の実施等について
 - 第4回 令和5年3月22日(水) 五日市地域交流センター
 - 令和5年度ふれあい福祉委員会連絡協議会事業計画及び予算、ふれあい福祉委員会連絡協議会全体会議の開催等について
 - d 地区会議
 - 第1回 意見交換「令和4年度各ふれあい福祉委員会の活動について」、「ふれあい福祉委員の選出について」
 - 東秋留地区 令和4年7月1日(金) 東部図書館エル
 - 西秋留地区 令和4年7月8日(金) 千代里会館
 - 多西地区 令和4年7月12日(火) 秋川ふれあいセンター
 - 増戸地区 令和4年7月11日(月) 五日市ファインプラザ
 - 五日市地区 令和4年7月7日(木) 五日市地域交流センター
 - 戸倉・小宮地区 令和4年6月30日(木) 小宮会館
 - 第2回 意見交換「1年間の振り返りについて」
 - 東秋留地区 令和5年2月9日(木) 東部図書館エル
 - 西秋留地区 令和5年2月14日(火) 千代里会館
 - 多西地区 令和5年2月3日(金) 秋川ふれあいセンター
 - 増戸地区 令和5年2月13日(月) 秋川ふれあいセンター

- 五日市地区 令和5年2月8日(水) 五日市地域交流センター
 戸倉・小宮地区 令和5年2月7日(火) 五日市地域交流センター
- e 新任研修会
 五日市会場 令和4年6月3日(金) 五日市地域交流センター
 秋川会場 令和4年6月7日(火) 秋川ふれあいセンター
 社会福祉協議会の目的及び活動内容、ふれあい福祉委員会の目的及び活動内容等
 について
- f 地区研修会
 東秋留地区 令和4年11月18日(金) 秋川ふれあいセンター
 内 容 コロナ禍における見守りのポイント
 講 師 (公社)全国消費生活相談員協会 土館千春氏
 西秋留地区 令和4年11月8日(火) 千代里会館
 内 容 コロナ禍における見守りのポイント
 講 師 (公社)全国消費生活相談員協会 鈴木伸子氏
 多西地区 令和4年11月29日(火) 秋川ふれあいセンター
 内 容 コロナ禍における見守りのポイント
 講 師 (公社)全国消費生活相談員協会 澤木佐重子氏
 増戸地区 令和4年11月14日(月) 五日市ファインプラザ
 内 容 住民と関わる際のコミュニケーション技術について
 ー傾聴について学ぼうー
 講 師 NPO法人 日本傾聴ボランティア協会 事務局長 山田豊吉氏
- 五日市地区 令和4年11月10日(木) 五日市地域交流センター
 内 容 声かけ・見守りのポイント ーフレイルを知ろうー
 講 師 五日市はつらつセンター 牧野香代子氏
- 戸倉・小宮地区 令和4年11月17日(木) 五日市地域交流センター
 内 容 コロナ禍における見守りのポイント
 講 師 (公社)全国消費生活相談員協会 小井かおる氏
- g 事務局との連絡会
 ふれあい福祉委員会 1委員会(新規立ち上げ支援)

イ ふれあいサロン支援事業

(ア) ふれあいサロン運営支援

- a 関係機関等との連絡調整
 ふれあいサロンによる地域の居場所づくりを推進するための支援を行った。
- b ふれあいサロン設置及び運営支援
- ① 登録サロン数 17サロン
 - ② サロン内訳 高齢者関係15サロン、子育て関係2サロン
 - ③ サロン開催数 延べ142回
 - ④ 参加人数 延べ1,296人(1回平均9人)
- c 登録サロンへの助成金交付
- ① 交付サロン 延べ50サロン
 - ② 交付金額 183,100円

(イ) ふれあいサロン連絡会

令和4年4月15日(金) 秋川ふれあいセンター

(ウ) 社協子育て応援サロン「ファンファン」の運営

子育て支援ボランティア養成講座修了者等の協力により、子育て中の親が孤立、孤独とならないよう、居場所づくりとしてモデルサロンを開催した。

- a 実施回数 12回 毎月第2水曜日

b 参加人数 延べ96組220人

c 協力者人数 延べ34人

ウ 高齢者クラブ支援事業

市内40の単位クラブで組織する、あきる野市高齢者クラブ連合会（あ高連、会員数2,549人）の事務局を担当している。例年、毎月開催される三役会・理事会をはじめ、地域の清掃等をする社会奉仕活動、会員相互の親睦活動や健康増進活動、文化活動、広報活動、友愛活動、女性委員会活動等を行っている。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、棒体操講習会、輪投げ大会、親睦旅行等が中止となった。また、グラウンド・ゴルフ大会は雨天のため中止となった。その他、あきる野市や東京都老人クラブ連合会等関係機関との連絡調整に係る事務を行った。

エ 福祉理容サービス事業

寝たきりや障がい等の理由で外出困難な方を対象に、理容券を発行（基本発行券1枚1,500円、追加発行券1枚3,000円）し、「あきる野市福祉理美容の会（登録者8人）」の協力を得て、自宅訪問により理美容を実施した。

(ア) 理容券発行実績

申込件数 48件、基本発行券 119枚、追加発行券 37枚

(イ) 使用枚数

基本発行券 88枚、追加発行券 27枚

オ 福祉用具貸出事業

地域福祉の向上を図ることを目的として、市内に住所を有する個人及び団体を対象に、在宅介護、学校での福祉教育（授業）、福祉施設や町内会・自治会等の行事及びボランティア団体の活動等への福祉用具等の貸出を無料で実施した。

(ア) 利用実績

貸出件数 212件（うち、五日市事務所受付分 36件）

(イ) 貸出内容

介護190件（うち、五日市事務所受付分 36件）、学校授業7件、地域活動3件、ボランティア団体活動3件、当事者団体活動2件、福祉施設・事業所事業7件、その他（行政）0件

カ ふれあいクリスマス会事業

秋川流域の障がい児（者）同士やボランティア等との交流を図り、障がい児（者）の社会参加への一助とすることを目的に、秋川流域社会奉仕団体等により組織された秋川流域ふれあいクリスマス会2022実行委員会に対し経費の一部を助成した。

また、日の出町社協及び檜原村社協と協働で事務局を担当した。

(ア) 実行委員会 第1回 令和4年10月20日（木） 午後7時～7時55分
第2回 令和4年11月21日（月） 午後7時～7時40分

(イ) 実施状況

日 時 令和4年12月3日（土）午後1時30分～3時30分

会 場 秋川ふれあいセンター

来場者 約300人（うち、障がい児（者）161人）

(3) 在宅福祉事業

ア 家事援助サービス事業

高齢者や障がい者及びひとり親家庭等で、家事援助を必要とする社協会員世帯に有料でサービスを提供した。

(ア) 利用状況

区 分	利用者 (人)	延べ利用回数 (回)	延べ利用時間 (時間)
4月	29	89	119.0
5月	30	85	114.0
6月	22	87	114.5
7月	29	85	108.5
8月	27	92	116.0
9月	30	95	120.5
10月	30	86	106.0
11月	29	94	122.0
12月	34	99	141.5
1月	32	99	134.5
2月	32	108	143.5
3月	27	94	129.5
合 計	351	1,113	1,469.5
月平均	29.3	92.8	122.5

※参考 前年度の利用者数 329人 (月平均27.4人)

同延べ利用回数 978回 (月平均81.5回)

同延べ利用時間 1,312.5時間 (月平均109.3時間)

(イ) 協力員連絡会

毎年1回程度行っている協力員連絡会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

イ 移送サービス事業

社協会員世帯の高齢者や障がい者等で公共交通機関等の利用による移動が困難な方に、本会の車両を利用して有料でサービスを提供した。

(ア) 利用状況

区 分	利用者 (人)	延べ利用回数 (回)	延べ利用時間 (時間)
4月	67	195	242.0
5月	66	192	247.5
6月	59	197	239.5
7月	64	187	237.0
8月	63	211	262.5
9月	60	220	244.5
10月	59	191	228.5
11月	68	230	297.5
12月	61	200	252.5
1月	60	172	222.5
2月	55	174	222.0
3月	66	222	272.0
合 計	748	2,391	2,968.0
月平均	62.3	199.25	247.3

※参考 前年度の利用者数 771人 (月平均64.25人)

同延べ利用回数 2,467回 (月平均205.6回)

同延べ利用時間 2,929.5時間 (月平均244.1時間)

(イ) 協力員連絡会

a 令和4年度協力員連絡会

実施日 令和4年9月14日(水)

場 所 秋川ふれあいセンター 第1～第3会議室

内 容 ・アルコール検知器の使用について

・75歳以上の免許更新の認知機能検査について

参加者 協力員14人

ウ ふれあい食事サービス事業

70歳以上の単身、高齢者世帯、これに準ずる世帯、障がい及び認知症などにより介護を要する方等を対象に、調理・配食を市民ボランティアの協力を得て、水曜日又は木曜日のいずれか週1回、1食500円の利用者負担により配食サービス(昼食)を実施した。

(ア) 利用実績

a 実施回数 95回

b 提供食数 延べ6,498食

c 1回当たり平均食数 68食

(イ) 調理ボランティア活動

新型コロナウイルス感染症防止対策として、ボランティア活動前の検温、手指消毒、マスクの着用を徹底するとともに、調理終了後の検食を調理室では行わず、持ち帰りに変更した。

a 調理ボランティア

① 登録団体数 7団体

② 登録者数 87人

③ 活動者数 延べ1,039人、平均活動者数 11人

b 食品衛生講習会

日 時 ①令和5年1月11日(水) 午後1時30分～3時

② 1月12日(木) 午後1時30分～3時

場 所 秋川ふれあいセンター 調理室

参加者 ①30人、②36人

内 容 食中毒予防とその対策について

講 師 西多摩保健所 職員

(ウ) 配食ボランティア活動

新型コロナウイルス感染症防止対策として、ボランティア活動前の検温及び手指消毒を徹底するとともに、活動中にも手指消毒を行えるようアルコール消毒液の携行及びマスクの着用を徹底した。

a 配食ボランティア

① 登録団体数 4団体

② 登録者数 55人

③ 活動者数 活動者数 延べ1,757人、平均活動者数 18人

(エ) 食事サービスボランティア団体への助成金の交付

a 交付団体 11団体

b 交付金額 55,000円

(オ) 栄養管理講習会等への参加

a 第3回栄養管理講習会

実施日 令和4年6月2日(木) オンライン講習

b 第7回栄養管理講習会

実施日 令和4年10月4日(火) オンライン講習

(4) ボランティア活動推進事業

安心して暮らせる福祉のまちづくりのため、ボランティア・市民活動に多くの市民が自発的に参加できるよう、各種情報を収集・整備し、各種相談へ対応が可能となるよう努めた。また、あきる野ボランティア・市民活動センターが広く認知されるように、市民と一体となった事業の企画、啓発講座の開催、PR活動を実施した。

なお、コロナ禍でも家庭等で実践できるボランティア活動や感染防止対策を講じた内容による、Smile Project 2022等を実施した。

ア ボランティア・市民活動への啓発（きっかけ作り）

市民自らが様々な福祉問題、地域問題及び社会問題に気付き、自らの手によって解決を図るための活動を始められるよう、啓発の機会として、講座、講演会等を開催した。

(ア) 子育て支援活動に関する啓発活動等

a 子育て応援講座 パパと子どもで作ろう！母の日ギフトづくり

日 時 令和4年4月24日（日）午前9時～正午

場 所 秋川ふれあいセンター 会議室、寿の間

参加者 8組16人

内 容 ①ワークショップ体験（ポーセラーツ制作）

②子育て講座 講話と交流

講 師 ①アトリエkeiko 住吉慶子氏

②五日市保育園 小山正弘氏

b 子育て応援団体紹介パネル展示

期 間 令和4年7月22日（金）～9月9日（金）

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあい広場

内 容 子育て応援ネットワーク参加団体の活動紹介及びチラシ配架

c 子育て応援ネットワーク会議への参加

第1回 日 時 令和4年4月21日（木）午前10時～11時50分

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

参加者 子育て支援団体・個人15人

内 容 世話人選出、規約変更、情報交換等について

第2回 日 時 令和4年6月23日（木）午前10時～11時20分

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

参加者 子育て支援団体・個人17人

内 容 LINEグループの作成及び運用、Googleフォームの活用、居場所マップ（仮称）の作成、情報交換等について

第3回 日 時 令和4年8月23日（火）午前10時～12時10分

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

参加者 子育て支援団体・個人16人

内 容 居場所マップ（仮称）の作成、あきる野市フードドライブ事業への協力、障がい理解と子育て支援のふれあいフェスタ、情報交換等について

第4回 日 時 令和4年10月20日（木）午前10時～正午

場 所 秋川ふれあいセンター 寿の間

参加者 子育て支援団体・個人19人

内 容 障がい理解と子育て支援のふれあいフェスタのお礼について、あきる野市フードドライブ事業について 他

第5回 日 時 令和4年12月15日（木）午前10時～正午

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

参加者 子育て支援団体・個人18人

内 容 ガイドブックの記事について

第6回 日 時 令和5年2月20日(月)午後1時30分～3時30分
場 所 秋川ふれあいセンター 寿の間
参加者 子育て支援団体・個人12人
内 容 子ども食堂と防災研修の実施について、ふれあいフェスタの実施について、あきる野市子ども子育て会議傍聴報告 他

d 子育て応援ネットワーク世話人会

日 時 ①令和4年5月12日(木)午前10時～12時15分
②令和4年8月16日(火)午前10時～12時20分
③令和4年10月4日(火)午前10時～12時05分
④令和4年12月5日(月)午後2時～3時20分
⑤令和5年1月5日(木)午前11時～午後2時
⑥令和5年3月13日(月)午後1時～3時

場 所 秋川ふれあいセンター

(イ) 地域支援活動に関する啓発講座等

a Smile Photo Project 笑顔をつくるボランティア活動
期 間 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

b Smile Flower Project アサガオで繋がるこころのリレー
期 間 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

c 調理ボランティア養成講座

日 時 令和4年4月19日(火)午前9時～正午

場 所 秋川ふれあいセンター 調理室

参加者 9人 協力ボランティア4人

内 容 30食分のお弁当作り体験

指 導 社協栄養士 小林るみ子

d 男性料理教室

日 時 令和4年11月11日(金)午前10時～12時15分

場 所 秋川ふれあいセンター 調理室

参加者 8人

内 容 天ぷら、うどんづくり

指 導 社協登録ボランティア団体 さわやか倶楽部

e バルーンアート作り

日 時 令和4年12月23日(金)午後4時～5時

場 所 秋川ふれあいセンター ボランティアコーナー

参加者 5人

内 容 バルーンアート作り

f サンタクロースボランティア事業

日 時 令和4年12月24日(土)、25日(日)午後5時～8時30分

場 所 あきる野市内希望者宅

希望世帯 54世帯(24日31世帯、25日23世帯)

参加者 12人(ボランティア)

g 親子でミニ門松づくり

日 時 令和4年12月26日(月)①午前10時～正午

②午後1時30分～3時30分

場 所 秋川ふれあいセンター 第1～第3会議室

参加者 ①22人、②23人

指 導 社協登録ボランティア団体 はればれ竹クラブ

- h 演芸ボランティア発表会 ふれあいフェスティバル
 日 時 令和5年2月23日(木・祝) 午前10時～午後4時
 24日(金) 午前10時～午後1時
 場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール
 参加者 1日目 参加団体14団体 来場者244人
 2日目 参加団体8団体 来場者87人
- (ウ) ボランティア・市民活動団体及び西多摩ブロック各社協等との共催事業
- a 秋川流域サマーフィルムフェスタ2022
 日 時 令和4年8月27日(土) ①午前10時～12時30分
 ②午後2時～4時30分
 場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール
 来場者 184人(①110人、②70人)
 内 容 映画「咲む」上映
 共 催 社会福祉法人 日の出町社会福祉協議会
- b 障がい理解と子育て支援のふれあいフェスタ
 日 時 令和4年9月23日(金) 午前10時～午後4時
 場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール
 来場者 延530人
 内 容 音楽演奏、ボッチャ及びプログラミングロボット体験、乗れるミニ鉄道、
 ワークショップ、模擬店、パネル展示、スタンプラリー、献血等
 共 催 あきる野市障がい者団体連絡協議会、あきる野市子育て応援ネットワーク
 協 力 A S p o r t一般社団法人あきる野総合スポーツクラブ、東京都赤十字
 血液センター、社会福祉法人日の出町社会福祉協議会
- (エ) 夏！体験ボランティア事業
 市内福祉施設・団体へ協力を要請し、夏休みを利用して小学生から社会人までが、
 様々なボランティア活動を体験できる機会として、「2022夏！体験ボランティア事
 業」を実施し、日常のボランティア・市民活動へのきっかけ作り及び社会勉強の学習
 の場とした。
 受付期間 令和4年6月26日(日)～7月8日(金)
 受付時間 初日 午後1時～5時
 2日目以降 午前8時30分～午後5時15分
 6月27日(月)、7月6日(水)は午後8時まで(秋川事務所のみ)
 実施期間 7月23日(土)～8月31日(水)
 プログラム数 38プログラム
 申込者数 205人、延参加者数 255人

イ 相談、情報発信、連携

市民、団体及びNPO法人等からの多様な相談に応じ、ニーズに対応できるよう、市内外の情報ネットワークを構築するとともに、社協広報「あいネットあきる野」、「ボランティア情報誌」及び社協ホームページにて、各種活動情報を、幅広い年代へ提供した。

(ア) 相談体制の充実

受付件数 78件(ふれあい福祉委員会事業含む)

(イ) ボランティア情報等の発信

a ボランティア情報誌の発行(奇数月15日発行)

発行日 5月15日(日)、7月15日(金)、9月15日(木)、11月15日(火)、
 令和5年1月15日(日)、3月15日(水)

発行数 各1, 110部

b ボランティアコーナーにおける情報チラシの設置

(ウ) 西多摩ブロック各社協ボランティアセンター等との連携

a 西多摩ブロックボランティア担当者会議

令和4年6月2日(木) 午後2時～4時 オンライン会議

9月6日(火) 午後2時～4時 オンライン会議

9月27日(火) 午前10時～10時20分 オンライン会議

令和5年3月3日(金) 午前10時～10時20分 オンライン会議

b 西多摩ブロックボランティア担当者講習会

日時 令和4年12月13日(火) 午後1時30分～4時30分

場所 福生市福祉センター、オンライン 併用

参加者 10人

内容 ボラセン職員が身につけたい効果的なチラシの作り方

講師 NPO法人 男女共同参画おおた 坂田静香氏

ウ ボランティア・市民活動団体等の登録、支援

ボランティア・市民活動団体の登録を受け付け、社協が各団体の情報の中心となり、市民からの相談等に活用し、市民のボランティア・市民活動への参加を推進した。また、登録団体に対しては、市民への団体紹介等の情報提供及びボランティアルームの貸出を行い、登録団体の活動を支援した。

(ア) 登録団体数 36団体

(イ) ボランティアルーム貸出実績

利用団体数 156団体、利用回数 305回、利用人数 2,279人

(ウ) ボランティア・市民活動事業費助成

事業費助成総額 93,800円

助成団体及び事業内容

・愛の星合唱団「愛の星合唱団 第11回ふれあいコンサート」

・あきる野にぼうけん遊び場をつくる会 「乳幼児期の子育て、乳幼児教育に精通した人の講演会」

エ 個人ボランティアの登録

継続的なボランティア・市民活動情報の提供を希望する市民を登録し、ボランティア依頼があった際に情報をメールにより即時発信した。

(ア) 登録ボランティア数 27人

オ 演芸ボランティアの登録

趣味活動を通じたボランティア活動(施設慰問等)の場を希望する演芸ボランティア団体を登録し、その団体の情報を公開した。

(ア) 登録演芸ボランティア 72団体及び個人

カ 学校授業への協力

教育機関で実施する福祉活動へのアドバイス、また必要に応じ、関係機関やボランティア団体の紹介・連絡調整を図った。

(ア) 連絡・調整件数 0件

キ ボランティア活動保険等の受付

ボランティア活動中の事故に備え、ボランティア保険の紹介、また、ボランティア団体、市民活動団体及び個人が活動等を行う際のボランティア保険等の紹介及び加入手続きの受付事務を実施した。

(ア) ボランティア活動保険

a 受付件数 129件

b 加入人数 1,505人

- (イ) 行事保険
 - a 受付件数 92件
 - b 加入人数 2,974人
- (ウ) 行事保険(当日対応型)
 - a 受付件数 22件
 - b 加入人数 1,790人

ク 災害ボランティアセンターに関する取組

市内において、大規模災害が発生した際に、市内での災害ボランティアによる支援活動が迅速かつ効果的に行えるよう災害ボランティアの事前登録を進め、災害ボランティアセンター運営訓練を実施した。

(ア) 災害ボランティアの事前登録

災害ボランティア登録者 46人

(イ) 災害ボランティアセンター机上運営訓練

日 時 令和5年3月4日(土) 午前9時30分～11時45分

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

参加者 19人(内、職員9人)

ケ 福祉喫茶もろこし畑への支援

あきる野市内の障がい者の自立及び社会参加を促進するため、秋川ふれあいセンターに設置する福祉喫茶をあきる野市障害者団体連絡協議会と協働で管理した。なお、昼食時の音楽ボランティアのコーディネートは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

コ 障がい者団体保険加入への支援

障がい者団体が安心して活動できるよう、賠償責任保険及び傷害保険の加入について支援した。

(ア) 賠償責任保険及び傷害保険への加入

a 加入団体 6団体

b 加入者数 205人

(5) 手話通訳者等派遣受託事業(あきる野市からの受託事業)

あきる野市から委託を受け、聴覚障がい者及び言語障がい者に対する福祉の増進を目的として、手話通訳者を入学式や保護者会などの学校行事、医師とのやりとりのため通院同行に派遣した。

ア 利用状況

区 分	利用者数 (人)	延べ利用回数(回)	活動通訳者数(人)	延べ利用時間 (時間)
4月	2	2	1	3
5月	1	1	1	1
6月	2	2	1	3
7月	1	1	1	1
8月	1	1	1	1
9月	2	2	1	3
10月	2	2	1	3
11月	0	0	0	0
12月	0	0	0	0
1月	0	0	0	0
2月	0	0	0	0

3月	1	1	1	2
合計	12	12	8	17
月平均	1.0	1.0	0.7	1.4

※参考 前年度の月利用者数14人(平均1.2人)
同延べ利用回数15回(平均1.25回)
同延べ利用時間19時間(平均1.6時間)

イ 手話通訳者等連絡会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

ウ 市役所窓口案内への支援

毎月20日(土日に当たる場合はその翌日の月曜日、祝日に当たる場合はその翌日)の午前9時から12時まで、あきる野市役所本庁舎1階の総合案内に、現在登録している手話通訳者が1~2人ずつボランティアで待機し、必要な方への手話通訳を行った。

本会は、通訳者配置のコーディネート的な役割など、側面的な支援を行った。

(6) 生活福祉資金貸付事務受託事業(東京都社会福祉協議会からの受託事業)

東京都社会福祉協議会から委託を受けて、所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、貸付基準(生活費の不足ではない具体的な利用目的があり、他の資金が利用できず、未払いで償還の見込みが立つ)に該当する世帯に対し、資金の貸付と必要な相談・支援を行うことにより、安定した生活を送れるようにすることを目的に、民生・児童委員の相談援助活動のもと実施した。

(ア) 福祉資金

貸付件数 0件、貸付金額 0円

(イ) 緊急小口資金

貸付件数 1件、貸付金額 54,000円

(ウ) 教育支援資金

貸付件数 7件、貸付金額 6,382,000円

(エ) 総合支援資金

貸付件数 0件、貸付金額 0円

(オ) 特例貸付(新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度)

区分	※相談件数	申請件数	申請金額(円)
緊急小口資金	169	37	7,250,000
総合支援資金	87	24	12,850,000
令和4年度合計	256	61	20,100,000

※申請受付は令和4年9月末で終了。

※同一相談者からの複数回の問合せを含む。

※対象外であった申請金額も含む。

(7) 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業(あきる野市からの受託事業)

低所得者の子どもの就学を支援することを目的として、学習塾等受講料及び高校・大学受験料への貸付申請を行った。

なお、今年度より収入要件が緩和され、申請件数が前年度の約1.8倍となった。

ア 相談件数 483件

イ 申請件数 86件

(内訳) 受講料貸付 41件

受験料貸付 45件

(8) 地域福祉権利擁護事業（東京都社会福祉協議会からの受託事業）

認知症高齢者や知的障がい、精神障がい等により判断能力の低下した方を対象として、地域福祉権利擁護事業（福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービス）の相談等に専門員が対応し、利用者との契約により生活支援員が有料でサービスを提供した。

ア 相談実績

問合せ及び相談延べ件数 1, 395件

イ 利用実績

利用者数24人（高齢者17人、精神障がい者3人、知的障がい者3人、その他1人）
新規利用者数7人、利用終了者数5人

ウ 周知活動

- a 広報紙やホームページへ掲載するとともに、パンフレット等を配布し、関係機関への周知を行った。
- b 支援者向け「地域福祉権利擁護事業説明会」
日 時 令和5年1月13日（金）午前10時～11時30分
場 所 オンライン形式で開催
参加者 11人

エ 生活支援員連絡会等

生活支援員（12人）の資質向上及び情報交換のため、連絡会を開催するとともに、東社協の研修に参加した。

(ア) 生活支援員連絡会

日 時 令和5年3月10日（金）午前10時～正午
参加者 8人（うち、生活支援員5人参加）

(イ) 西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会

日 時 令和5年1月30日（月）午後1時30分～午後3時
場 所 檜原村やすらぎの里ふれあい館 多目的ホール
講 師 公共財団法人 東京都人権啓発センター 小原俊治氏
参加者 36人（うち、当会の職員2人、生活支援員5人参加）

オ 専門員業務連絡会等

専門員の資質向上のため、東社協等で実施する連絡会・研修会や情報交換等のための西多摩ブロック社協担当者会等にオンラインにて参加した。

(ア) 東社協業務連絡会等

a 第1回業務連絡会

日 時 令和4年6月20日（月）午前10時～正午

b 第2回業務連絡会

日 時 令和5年2月3日（金）午前10時～12時30分

(イ) 東社協主催研修会等

a 生活保護制度・生活困窮者自立支援制度の理解

日 時 令和4年6月22日（水）午後1時～5時

b 事例検討

日 時 令和5年2月24日（金）午後1時30分～5時

c 身元保証問題と権利擁護

日 時 令和5年3月3日（金）午前10時～正午

(ウ) 西多摩ブロック社協地域福祉権利擁護事業連絡会

a 第1回

日 時 令和4年8月4日（木）午前10時～正午

場 所 オンライン形式で開催
 内 容 各社協の事業実施状況について西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会の開催の有無について

b 第2回

日 時 令和5年1月16日(月)午後2時～4時

場 所 オンライン形式で開催

内 容 西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会の概要についての共有、西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会の分担金について

(9) 成年後見制度推進事業(あきる野市からの受託事業)

令和3年4月よりあきる野市から、成年後見制度利用促進基本計画に基づく中核機関の運営を受託し、福祉サービス総合支援事業及び成年後見活用あんしん生活創造事業を引き続き実施するとともに、成年後見制度の利用促進を図った。

ア 福祉サービス総合支援事業

(ア) 利用者サポート

a 成年後見制度の利用相談	相談及び対応件数	698件
b 福祉サービス利用に関する専門的な相談	相談及び対応件数	0件
c 福祉サービスの利用に際しての苦情相談	相談及び対応件数	0件
d 判断能力不十分な人々の権利擁護相談	相談及び対応件数	0件
e その他	相談及び対応件数	0件

(イ) 福祉サービス利用援助の拡大(財産保全管理・手続き代行サービス)

a 相談及び対応件数	50件
b 契約件数	1件(うち、生活保護受給者 0人)
新規	1件
終了	0件

(ウ) 苦情対応機関等の設置

司法書士による、福祉サービスの苦情相談や成年後見制度に関する相談会(予約制)を奇数月第2火曜日に実施した。1人40分、3ケースまで受付

第1回	令和4年	5月10日(火)	相談件数	2件
第2回	令和4年	7月12日(火)	相談件数	1件
第3回	令和4年	9月13日(火)	相談件数	2件
第4回	令和4年	11月8日(火)	相談件数	2件
第5回	令和5年	1月10日(火)	相談件数	2件
第6回	令和5年	3月14日(火)	相談件数	2件

(エ) 弁護士による福祉法律相談会の実施

判断能力が低下した方を対象とする法律相談会(予約制)を偶数月第2火曜日に実施した。1人40分、3ケースまで受付

第1回	令和4年	4月12日(火)	相談件数	2件
第2回	令和4年	6月14日(火)	相談件数	3件
第3回	令和4年	9月7日(火)	相談件数	3件
第4回	令和4年	10月11日(火)	相談件数	2件
第5回	令和4年	12月13日(火)	相談件数	2件
第6回	令和5年	2月14日(火)	相談件数	3件

イ 成年後見活用あんしん生活創造事業

(ア) 成年後見に関する相談

成年後見に関する相談延べ人数 205人(実人数100人)

(イ) 成年後見制度の利用手続きの支援

a 申立て支援業務

b 受任者調整会議の開催

成年後見制度の適切な利用や相談者への適切な対応及び後見人等候補者の選任を公正中立に行うことを目的として、専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士）及び行政職員、社協職員の委員で構成する受任調整会議を設置、開催した。

第1回 令和4年5月23日（月）午後4時～6時

あきる野市社会福祉協議会受任調整会議設置要綱について
正副委員長の選出

成年後見制度に係る支援・受任検討について（ケース3件）

第2回 令和4年7月5日（火）午後1時30分～2時30分

成年後見制度に係る支援・受任検討について（ケース1件）

第3回 令和4年7月25日（月）午後4時～6時

成年後見制度に係る支援・受任検討について（ケース3件）

第4回 令和4年9月26日（月）午後4時～6時

成年後見制度に係る支援・受任検討について（ケース3件）

第5回 令和4年11月29日（火）午後3時～5時

成年後見制度に係る支援・受任検討について（ケース3件）

第6回 令和5年1月23日（月）午後4時～5時30分

成年後見制度に係る支援・受任検討について（ケース1件）

第7回 令和5年3月27日（月）午後4時～5時30分

成年後見制度に係る支援・受任検討について（ケース2件）

来年度以降の受任調整会議について

(ウ) 制度の普及啓発活動

a 一般市民向け講座

①任意後見制度講座「任意後見制度と遺言」

日 時 令和4年9月28日（水）午後2時～3時45分

場 所 秋川ふれあいセンター 第1～第3会議室

講 師 弁護士

参加者 14人

②成年後見制度講座「事例で学ぶ成年後見制度」

日 時 令和5年2月8日（水）午後2時～3時45分

場 所 秋川ふれあいセンター 第1～第3会議室

講 師 社会福祉士

参加者 18人

③成年後見制度講座「成年後見制度について」

日 時 令和5年2月11日（土）午後6時～7時30分

場 所 中央公民館 第7研修室

講 師 社協相談支援係職員

参加者 障がい児・者親の会「ととの会」10人

b 関係者向け講座

①成年後見制度講座「支援者が学ぶ、成年後見制度講座」

日 時 令和4年9月28日（水）午後2時～3時45分

場 所 オンライン形式で開催

講 師 司法書士

参加者 43人

c パンフレットの作成・配付、広報紙やホームページ、フェイスブックへの掲載

制度の普及啓発として、あきる野市社会福祉協議会で2種類の独自パンフレットを作成し、社協や市役所の窓口に設置、配付した。また社協広報紙あいネット、

ホームページ、フェイスブックに事業内容や相談会について定期的に掲載し、事業の周知を図った。

(エ) 成年後見人等の支援

親族後見人候補者の支援として、対象者の状況や課題を聞き取り、申立ての必要性等、親族後見人候補者の相談に対応した。また成年後見制度の概要や申立書類、必要書類の説明を行い、必要な場合には家庭裁判所調査官との面談に同席した。

(オ) 地域ネットワークの活用（あきる野市成年後見制度利用促進協議会への協力）

a **あきる野市成年後見制度利用促進協議会の事務局機能**

令和4年度より、市が成年後見制度の利用促進に関し、法律、医療、福祉等の分野における地域体制を構築し、権利擁護支援を行うため、あきる野市成年後見制度利用促進協議会を設置した。社協においては、中核機関として、市と連携しながら事務局機能を担い、利用促進協議会に参加した。

第1回

日 時 令和4年7月14日（木）午後2時30分～4時

場 所 あきる野市役所 503会議室

内 容 委嘱書交付、会長・副会長選出、成年後見制度推進事業「中核機関」について、令和3年度事業報告について、令和4年度事業計画について、各関係機関における現状及び課題について

第2回

日 時 令和5年3月3日（金）午後5時～6時30分

場 所 あきる野市役所505会議室

内 容 あきる野市における成年後見制度の利用に関する課題について

ウ **成年後見制度利用促進**

(ア) 権利擁護支援の必要な人の発見・支援、早期の段階からの相談・対応体制を整備関係機関等と連携し、権利擁護支援が必要な方の早期発見及び対応を行った。

(イ) 本人を支援者や後見人等とともに支える「チーム」による対応

成年後見制度利用に向けた支援会議を適宜開催するとともに、後見人等が選任された後にも、支援方針の確認や本人の意向・状況確認のために支援者と訪問し、チームとして対応した。

エ **オンラインを活用した体制整備**

相談支援体制の充実を図るため、ZOOMを利用したオンライン体制を整備し、成年後見制度の相談及び関係者との打合せ、講座等をオンラインで実施した。

(10) **介護支援ポイント制度事務受託事業（あきる野市からの受託事業）**

介護支援ポイント受託事業管理機関として、次の業務を実施した。

ア 介護支援ボランティアの登録及び管理

(ア) 申請者数 22人

イ 介護支援ボランティアのボランティア活動先の調整等

(ア) 受入施設数 25施設

ウ 評価ポイントの付与及び管理

(ア) 申請者数 19人

(イ) 付与数 746ポイント（令和3年度活動実績分）

エ 評価ポイント転換交付金の資金管理及び交付

(ア) 交付額 74,600円（令和3年度活動実績分）

(11) 生活支援コーディネーター受託事業（あきる野市からの受託事業）

生活支援コーディネーター業務は、介護保険法第115条の4第2項第5号の規定に基づく地域支援事業として、地域における高齢者の生活支援及び介護予防の担い手と連携した多様な支援体制を整備することにより、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を継続できることを目的として、以下の内容を行った。

ア 地域の高齢者ニーズ及び地域資源の把握並びに課題の抽出

- (ア) 「シニアガイドブック（第2版 第2刷）」の作成及び配布
作成部数 1,000部 配布数 370部
- (イ) 地域資源の活動把握
活動見学 2箇所
- (ウ) 「地域ぐるみの支え合い通信」の作成
作成部数 1,000部

イ サービスの担い手の養成及び地域に不足するサービスの創出

- (ア) 地域ぐるみの支え合い活動立ち上げに向けて説明を実施
対象地域 軍道地域 実施回数 1回
- (イ) 居場所づくり説明会を実施
対象地区 秋川地区 実施回数 2回 延べ20人参加
対象地区 五日市地区 実施回数 2回 延べ14人参加

ウ サービスの担い手との連携体制づくり

- (ア) 雨間地域ぐるみ高齢者支えあい事業「雨間ほっと♡」の活動状況の確認
実施回数 2回
- (イ) 地域資源団体との情報交換
実施回数 2回

エ サービスの提供に係る関係者間で情報を共有するためのネットワークづくり

- (ア) 自立支援型地域ケア個別会議（地域包括支援センター主催）へ参加
東部圏域 1回、中部圏域 1回、五日市圏域 1回
内容 事例検討及び地域資源情報の提供

オ 協議体との連携・協働に関する業務

- (ア) 令和4年度 地域ぐるみの支え合い推進協議体
日時 令和5年3月27日（月）午後2時～3時30分
場所 あきる野市役所別館 第1会議室

カ 研修会・連絡会に参加

コーディネーターの資質向上のため、各種研修会・連絡会等にオンラインで参加した。

- (ア) 令和4年度 第1回生活支援体制整備事業に係る情報交換会
日時 令和4年5月18日（水）午後1時30分～4時45分
- (イ) 令和4年度 第1回 介護予防担当者向け研修 総論編
日時 令和4年7月19日（火）午前10時～4時30分
- (ウ) 令和4年度 第1回 介護予防担当者向け研修 実践編Ⅰ-①
日時 令和4年8月5日（金）午後1時30分～4時30分
- (エ) 令和4年度 長野県・移動サービス事例報告会
日時 令和5年2月6日（月）午後1時30分～4時
- (オ) 令和4年度 第2回生活支援体制整備事業に係る情報交換会
日時 令和5年2月13日（月）午後1時30分～4時30分
- (カ) その他 主管課との連絡会及び打合せ
実施回数 7回

2 歳末たすけあい運動事業（決算 P95）

（1）募金活動

ア 各戸募金等

町内会・自治会等の協力により、歳末たすけあい・地域福祉活動募金運動を実施し、市民への募金の呼びかけ、集金を行った。

イ 街頭募金の実施

実施期間 令和4年12月5日（月）～12月9日（金）
実施場所 JR五日市線秋川駅、あきる野とうきゅう

ウ 募金実績及び地域福祉活動費の配分

令和3年度募金実績額に応じて、翌年度（令和4年度）に本会が行う地域福祉活動に使用する地域福祉活動費の配分額を決定した。

実施期間 令和4年12月1日（木）～12月28日（水）

募金総額 4,173,889円

事務費 417,394円（令和4年度募金総額の10%）

配分額 3,756,495円（令和4年度募金・令和5年度使用分）

地域福祉活動費内訳

①ふれあい福祉委員会運営事業 3,005,196円

②ふれあいサロン支援事業 262,955円

③ボランティア活動推進事業 488,344円

3 介護保険等事業（決算 P100）

（1）居宅介護支援事業

ア 居宅サービス計画の作成

介護支援専門員が、在宅で生活している要介護・要支援状態にある介護保険被保険者からの依頼を受け、在宅において、できる限り自立した生活が送れるよう居宅サービス計画を作成し、各指定居宅サービス事業者をはじめ、介護保険外サービス等のインフォーマルサービス事業者、その他関係団体等と連携を図り、利用者の在宅生活を支援した。

イ 介護保険居宅介護支援事業月別国保連請求件数等

区分	要支援		要 介 護					合 計 ※要支援は 1/2換算
	1	2	1	2	3	4	5	
4月	3	7	43	25	23	11	2	109.0
5月	3	7	45	24	24	11	2	111.0
6月	3	6	49	24	20	11	2	110.5
7月	3	6	49	26	20	11	3	113.5
8月	3	6	48	26	22	12	3	114.5
9月	3	6	46	30	18	12	3	113.5
10月	3	6	44	32	19	12	3	114.5
11月	2	6	44	34	19	9	3	113.0
12月	2	7	44	33	21	10	3	115.5
1月	3	6	43	30	20	10	3	110.5
2月	3	4	41	31	19	11	3	108.5
3月	3	3	40	32	20	12	4	111.0
合 計	34	70	536	347	245	132	34	1346.0
月平均	2.8	5.8	44.7	28.9	20.4	11.0	2.8	112.1

ウ 要介護・要支援認定訪問調査の実施

市内に居住する要介護（支援）者や市内の施設に入所する要介護（支援）者へ、各区市町村からの委託により、要介護認定調査を実施した。

内訳は、あきる野市高齢者支援課より192件（うち新規5件）、同生活福祉課（生活保護受給者）より7件（うち新規3件）、あきる野市以外の区市町村38件の合計192人

また、介護保険の新規申請者に対する要介護認定調査を行えるよう、あきる野市からの依頼を受けて、指定事務受託法人（要介護認定調査分）の指定を受けている。

エ 介護保険給付管理事務、介護保険サービス計画費請求事務

東京都国民健康保険団体連合会へ、給付管理票とケアプラン料の請求事務を行った。

オ 研修

管理者及び介護支援専門員が研修を受講した。（WEB研修を含む）

受講内容等「高齢者虐待防止研修」

ひきこもり支援者向け研修「ひきこもり概論」

西多摩高次脳機能障害支援センター第1回研修「頭部画像の読み方」

「ケアマネジメントにICFを活かそう」

西多摩地域脳卒中医療連携症例検討会

「もう一度学んでみよう、糖尿病三大合併症—地域で支える糖尿病患者—」

「コロナ禍により増加した法的課題とその解決策について」他

カ 苦情処理対応

ケアマネジャーに対する苦情対応の窓口を設置している。担当ケアマネジャーとの支援方法の相違による苦情と、担当変更希望があったが、いずれも両者、家族に聞き取りを行い、適切に対応した。

キ 介護支援専門員ネットワーク作り

あきる野市内の介護保険サービス事業者相互の情報交換、事業の質の向上等を目的に、あきる野市介護事業者連絡協議会の会員となり、併せて、同協議会の運営に当たり、公共性が高い団体であることから、事務局業務を担った。

ク 介護サービス情報の公表制度の調査票提出

平成18年の介護保険法改正に伴い、毎年1回、事業所の現状について調査票を提出した。

(2) 訪問介護事業

ア 訪問介護サービス

ケアマネジャーが作成した居宅サービス計画に基づき、利用者の意向を踏まえて訪問介護計画を作成し、訪問介護サービス（身体介護・生活援助）及び日常生活に必要な相談・援助活動を提供した。

また、介護保険制度の改正に伴い、事業所の資質向上と介護報酬の増額を目的に平成21年度から特定事業所加算（Ⅱ）を取得した。これに伴い、全従事者に個別研修を実施するとともに、ヘルパーに移動手当の支給や健康診断を実施した。

イ 介護保険訪問介護事業利用件数等

区分	訪問型A		要介護		保険外		延べ利用回数	延べ利用時間
	人数	回数	人数	回数	人数	回数		
4月	12	60	25	291	2	4	355	339.0
5月	11	59	25	245	2	7	311	317.0
6月	13	63	24	311	3	6	380	310.5

7月	15	71	22	237	3	11	319	316.5
8月	14	62	23	225	3	10	297	298.5
9月	12	51	24	254	4	10	315	308.5
10月	14	57	24	241	3	5	303	307.0
11月	14	66	23	237	3	9	312	310.0
12月	14	64	21	204	4	9	277	275.5
1月	16	63	22	213	5	10	286	284.0
2月	16	63	23	215	6	11	289	286.5
3月	15	72	24	255	7	10	337	342.5
合計	166	751	280	2928	45	102	3781	3695.5
月平均	13.8	62.6	23.3	244	3.75	8.5	315	308.0

※注1 利用回数及び利用時間には、保険適用外サービスの利用者数も含まれている。

ただし、保険適用サービスの利用者とは重複しているため、延べ人数には含まない。

ウ 訪問介護員（ホームヘルパー）定例会 秋川ふれあいセンター

ヘルパーの資質向上と事務局からの連絡事項等の周知を目的に毎月末に開催した。

なお、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、7月、8月、1月期は、集合形式を取りやめ個別対応とした

- (ア) 第1回 令和4年4月28日（木） 出席者14人
資格取得費用等の助成について 他
- (イ) 第2回 令和4年5月31日（火） 出席者11人
職員健康診断の実施について 他
- (ウ) 第3回 令和4年6月30日（木） 出席者10人
同居者等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合の濃厚接触者の取扱いについて 他
- (エ) 第4回 令和4年7月29日（金） 個別対応
介護サービス事業所（施設以外）の従業員のワクチン接種（4回目）について腸内細菌検査の実施について 他
- (オ) 第5回 令和4年8月31日（水） 個別対応
ハーシスの活用について【情報提供】
抗原検査キットの配布について【情報提供】 他
- (カ) 第6回 令和4年9月30日（金） 出席者11人
最低賃金の改正ともなう移動手当の変更について
伝達研修 「依存症と女性の回復」研修報告 他
- (キ) 第7回 令和4年10月31日（月） 出席者 7人
調理実習 和風豆腐ハンバーグ 千切りイリチ マカロニサラダ 他
- (ク) 第8回 令和4年11月30日（水） 出席者12人
研修「フレイル予防のお話」講師 ダスキンヘルスレント多摩ステーション 他
- (ケ) 第9回 令和4年12月27日（火） 出席者8人
令和4年度分源泉徴収票の配布について
令和5年度職員の継続雇用に伴う書類の提出等について 他
- (コ) 第10回 令和5年1月31日（火） 出席者12人
労災保険（労働者災害補償保険）について ストレスチェックの結果について
新年顔合わせ会 他
- (サ) 第11回 令和5年2月28日（火） 出席者10人
リスクマネジメント研修～ヒヤリハット報告から考える～
動画視聴とグループワーク 他

- (シ) 第12回 令和5年3月31日(金) 出席者14人
ヘルパーの入職について あきる野市からの業務委託について
令和5年度年次有給休暇の付与について 他

エ ヘルパーミーティング

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

オ 職員研修等

特定事業所加算(Ⅱ)の取得に伴い、管理者及びサービス提供責任者をはじめ、全ヘルパーがそれぞれ研修を受講した。(WEB研修を含む)

受講内容等 「人にやさしい介護技術」
「消費者生活トラブルを防止するための講座」
「フレイル予防～フレイルってなに？自宅で出来る運動～」
「移乗の技術」他

カ 事業所内ケース検討会

利用者の身体状況等に大きな変化があった時や、ヘルパー相互の共通理解等を目的に、サービス提供責任者を中心として実施した。

キ 介護保険サービス事業者ネットワーク作り

居宅介護支援事業同様、あきる野市介護事業者連絡協議会の会員となり、同協議会の事務局業務を担った。

ク 介護サービス情報の公表制度の調査票提出

居宅介護支援事業と同様、平成18年の介護保険法改正に伴い事業所の現状について調査票を提出した。

ケ 養育支援訪問事業(あきる野市からの受託事業)

児童の養育が困難な家庭を対象に育児支援ヘルパーを派遣し、その家庭において家事や育児等の日常生活に必要な援助を行った。

(ア) 利用状況

区分	利用者数(人)	延べ利用回数(回)	ヘルパー数(人)	延べ利用時間(時間)
4月	0	0	0	0
5月	1	2	1	2
6月	1	3	1	3
7月	1	3	1	3
8月	3	13	4	23
9月	2	13	3	21
10月	2	12	3	12
11月	0	0	0	0
12月	0	0	0	0
1月	0	0	0	0
2月	0	0	0	0
3月	0	0	0	0
合計	10	46	13	64
月平均	0.8	3.9	1.1	5.3

前年度利用者合計10人(月平均0.8人)

延べ利用回数37回(月平均3.1回)

ヘルパー数16人(月平均1.3人)

利用時間 6.4 時間 (月平均 5.3 時間)

(イ) あきる野市担当課との情報交換

実施日 令和 5 年 3 月 9 日 (木)

内 容 ・意見交換

・令和 5 年度の業務委託契約について

コ 養育支援訪問事業多胎児家庭育児サポーター派遣事業 (あきる野市からの受託事業)

多胎の子を妊娠中または養育している家庭に対して、多胎児家庭育児サポーターを派遣し、家事、育児等に関する支援を行った。

(ア) 利用状況

区 分	利用者数 (人)	延べ利用回数 (回)	ヘルパー数 (人)	延べ利用時間 (時間)
4 月	2	13	3	26
5 月	3	14	3	29
6 月	3	20	3	40
7 月	2	10	3	20
8 月	2	13	3	26
9 月	2	13	3	28
10 月	2	11	3	23
11 月	2	11	3	23
12 月	1	6	1	13
1 月	2	5	3	10
2 月	2	5	3	10
3 月	2	10	2	21
合 計	25	131	33	269
月平均	2.1	10.9	2.8	22.4

前年度利用者合計 16 人 (月平均 1.3 人)

延べ利用回数 85 回 (月平均 7.1 回)

ヘルパー数 27 人 (月平均 2.3 人)

利用時間 152 時間 (月平均 12.6 時間)

(イ) あきる野市担当課との情報交換

養育支援訪問事業と同様に実施した。

サ ひとり親家庭ホームヘルプ事業 (あきる野市からの受託事業)

日常生活を営むのに支障が生じているひとり親家庭を対象に、その生活を支援するホームヘルパーを派遣し、生活の安定を図るために必要な援助を行った。

(ア) 利用状況

区 分	利用者数 (人)	延べ利用回数 (回)	ヘルパー数 (人)	延べ利用時間 (時間)
4 月	1	3	1	6
5 月	1	4	2	8
6 月	1	5	2	10
7 月	1	5	2	10
8 月	1	4	2	8
9 月	1	4	2	8
10 月	1	4	2	8
11 月	1	4	2	8
12 月	1	5	2	10

1月	1	4	2	8
2月	1	5	2	10
3月	1	4	2	8
合計	12	51	23	102
月平均	1.0	4.3	1.9	8.5

前年度利用者合計12人（月平均1.0人）

延べ利用回数38回（月平均3.2回）

ヘルパー数16人（月平均1.3人）

利用時間76時間（月平均6.3時間）

(イ) あきる野市担当課との情報交換

養育支援訪問事業と同様に実施した。

(3) 障害福祉サービス事業

ア 居宅介護・移動支援サービス

障害者総合支援法に基づく居宅介護計画を利用者の意向に基づき作成し、居宅介護、重度訪問介護サービス（身体介護や家事援助等）及び同行援護（重度視覚障害者に対する外出支援）とともに、地域支援事業として、外出介護・外出支援を提供した。併せて、日常生活に必要な相談・援助活動を提供した。

また、訪問介護事業同様、障害者総合支援法の改正に伴い、事業所の資質向上と介護報酬の増額を目的に平成21年度から特定事業所加算（Ⅱ）を取得した。これに伴い、全従事者に個別研修を実施するとともに、ヘルパーに移動手当の支給や健康診断を実施した。

イ 障害者総合支援法居宅介護事業・移動支援事業利用件数等

区分	居宅介護		移動支援事業		延べ利用 人数	延べ利用 回数	利用時間数
	人数	回数	人数	回数			
4月	26	146	15	57	41	203	354.5
5月	25	145	15	57	40	202	346.5
6月	25	130	15	47	40	177	319.5
7月	24	127	13	44	37	164	301.5
8月	20	109	11	31	31	140	233.5
9月	25	128	13	47	38	175	302.5
10月	25	120	17	77	42	197	336.5
11月	23	116	15	70	38	186	323.0
12月	22	113	15	52	37	165	290.5
1月	23	106	13	51	36	157	287.0
2月	22	105	14	47	36	152	271.5
3月	22	120	15	57	37	177	339.0
合計	282	1465	171	637	453	2095	3705.5
月平均	23.5	122.0	14.3	53.1	37.8	174.6	308.8

※ 居宅介護には、重度訪問介護と同行援護を含む。

ウ 居宅介護員（ホームヘルパー）定例会等

居宅介護員（ホームヘルパー）定例会、ヘルパーミーティング、職員研修、事業所内ケース検討会については、訪問介護事業と一体的に実施しているため、訪問介護事業の項を参照のこと。

エ その他の業務

社協ケアセンターでは、訪問介護事業と障害福祉サービス事業を一体的に運営しているため、ホームヘルパー定例会やケース検討会、職員研修等の各項目については、前記、訪問介護の項を参照のこと。

(4) 社会貢献活動

企業や学校等から依頼があり、地域の社会貢献活動として協力した。

ア 講演「介護保険制度について」

実施日 令和4年6月2日(木)

場 所 秋川ふれあいセンター 第1会議室

人 数 4人

イ 講演「社会福祉協議会の仕事の実際」

実施日 令和4年6月15日(水)

場 所 大妻女子大学 講堂

人 数 85人

(5) あきる野市介護事業者連絡協議会事務局業務

市内において介護保険サービスを提供する117事業所(会員)の事務局として、会員間の連携・補完、介護サービスの安定的な供給体制作り、情報の共有及びサービスの質の向上等に取り組んだ。また、あきる野市の主管課や地域包括支援センター、医師会等と連携を図るための業務を行った。

4 こすもす福祉作業所運営事業(決算 P112)

利用者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業及び生活介護事業を実施した。

(1) 施設運営事業

ア 会議等

(ア) 保護者会

実施日 4月、9月に実施

内 容 事業報告、作業行事予定、情報・意見交換等

(イ) 職員ミーティング

実施日 毎日実施(利用者帰宅後)

内 容 支援方法、作業進捗状況確認等

(ウ) 職員会議

実施日 重要な検討事項があった場合等適宜実施(4月、7月、9月、12月、1月、2月)

内 容 支援方法の検討、行事の企画調整、マニュアルの見直し等を行った。

(エ) 職員研修

a 「障害福祉専門職向け 認知症の理解」(3施設合同)

実施日 令和4年8月23日(火)

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

b 「施設・事業所における障害者虐待の防止と対応について」

実施日 令和5年1月31日(火)

場 所 秋川ふれあいセンター 第1会議室及びオンライン

※事業所の職員への伝達研修として実施した。

(オ) 虐待防止委員会

実施日 令和4年4月19日(火)

場 所 秋川ふれあいセンター 第1～第3会議室

内 容 委員会委員の委嘱・任命、虐待防止委員会設置規程、虐待防止等のための

指針・マニュアルの確認、各施設からの報告を行った。

イ 健康管理

- (ア) 内科健診（月1回実施）
嘱託医である小机クリニックの医師により内科健診を実施した。
- (イ) 健康診断（実施日 令和4年7月25日（月））
ふれあいセンター（日の出ヶ丘病院へ委託）にて健康診断を実施した。
- (ウ) 歯科健診（実施日 令和4年10月20日（木））
澤田歯科医院にて歯科健診を実施した。
- (エ) 血圧測定（毎週金曜日）
利用者の健康維持管理を目的に、毎週金曜日に血圧測定を実施した。
- (オ) 体重測定（月1回実施）
利用者の健康維持管理を目的に、月に1回体重測定を実施した。

ウ 新型コロナウイルス感染症の対策

利用者及び職員の検温を毎日実施するとともに、感染予防対策として手指消毒やマスクの着用を行った。また、密集、密接、密閉を避け、施設内や送迎車内をアルコール等で清掃を実施しながら、平常どおり運営を行った。

エ 実習生・研修生等の受入れ

- (ア) 相談援助実習生の受入れ

期 日	内 容
8月22日（月）、24日（水）、 9月1日（木）	白梅学園大学 1人
令和5年 2月6日（月）、9日（木）	白梅学園大学 1人

- (イ) 就業体験の受入れ

期 間	内 容
6月29日（水）～7月1日（金）	あきる野市立西中学校 2人
11月9日（水）～11日（金）	あきる野市立東中学校 2人

オ 開所日数及び利用実績

利用者 18人（令和5年3月31日現在）
年間開所日数 242日
（新型コロナウイルス感染予防のため1日間開所した）
年間延べ利用者数 3,705人（在宅支援延べ利用者数217人）
（内訳）就労継続支援B型 2,038人
生活介護 1,667人

(2) 生産事業

自主製品の製造・販売、企業等からの受注作業、資源回収を行い、1,757,022円の収入があった。収益は、材料費等（計138,878円）を差引き、利用者の作業時間数等を基に工賃（計1,618,144円）を配分した。

（工賃内訳）就労継続支援B型 1,281,895円
生活介護 336,249円

ア 草木染製品等自主製品の製造・販売

利用者が草木染、泥染をしたハンカチ、ショール等を作業所等にて販売した。

- (ア) こすもす福祉作業所
こすもす福祉作業所内において草木染製品、泥染製品等の自主製品の販売を購入希

望者に対し、年間通じて販売した。

(イ) わんだフルネイチャーヴィレッジ

東京サマーランド「わんだフルネイチャーヴィレッジ」において、草木染製品、泥染製品等の自主製品を委託販売した。

(ウ) 福祉喫茶もろこし畑

福祉喫茶もろこし畑において、草木染製品、泥染製品等の自主製品の展示、委託販売した。

(エ) あきる野市産業祭

あきる野市産業祭において、草木染製品、泥染製品等の自主製品の販売をした。

(オ) 西多摩ブロック障害者施設連絡会

西多摩ブロック障害者施設連絡会主催の学習会（映画視聴）時に、参加者に対し草木染製品、泥染製品等の自主製品の販売をした。

イ 就労継続支援B型

(ア) 建材用紙袋加工作業

市外事業者から紙袋のビニール出し、袋折り作業、紙袋加工作業を受注した。

(イ) 写真撮影スタジオ用アルバム等封入用箱作り作業、デコレーションカードケース製作作業

市外事業者から箱折り作業、デコレーションカードケースを作製する作業を受注した。

(ウ) アルミ缶整理作業

市内協力者からアルミ缶を回収して整理・分別し、引取業者へ販売する作業を、年間通じて実施した。

(エ) 赤い羽根共同募金赤い羽根封入作業

東京都共同募金会あきる野地区協力会事務局より、赤い羽根封入作業を受注した。

(オ) ティッシュチラシ封入作業

あきる野市障がい者団体連絡協議会、あきる野市役所障がい者支援課からポケットティッシュにチラシを封入する作業を受注した。

(カ) ハセツネカップ景品作成作業

ハセツネカップからトートバッグにスタンプを押す作業を受注した。

(キ) 紙バンド加工作業

市外事業者から紙バンドの加工作業を受注した。

(ク) ケント紙封入作業

市外事業者からケント紙を封入する作業を受注した。

(ケ) 花火大会ポスター製作作業、アマビエ札製作作業、醤油瓶へのラベル貼り作業

市内自治会から花火大会のポスターを作成する作業、行事で使用するアマビエ札製作の作業、醤油瓶へのラベル貼り作業を受注した。

ウ 生活介護

(ア) 建材用紙袋加工作業

市外事業者から紙袋加工作業を受注した。

(イ) 写真撮影スタジオ用アルバム等封入用箱作り作業、デコレーションカードケース製作作業

市外事業者から箱折り作業、デコレーションカードケースを作製する作業を受注した。

(ウ) アルミ缶整理作業

市内協力者からアルミ缶を回収して整理・分別し、引き取り業者へ販売する作業を、年間通じて実施した。

- (エ) 赤い羽根共同募金赤い羽根封入作業
東京都共同募金会あきる野地区協力会事務局より、赤い羽根封入作業を受注した。
- (オ) ティッシュチラシ封入作業
あきる野市障がい者団体連絡協議会、あきる野市役所障がい者支援課からポケットティッシュにチラシを封入する作業を受注した。
- (カ) ハセツネカップ景品作成作業
ハセツネカップからトートバッグにスタンプを押す作業を受注した。
- (キ) 花火大会ポスター作製作業、アマビエ札製作作業、醤油瓶へのラベル貼り作業
市内自治会から花火大会のポスターを作成する作業、行事で使用するアマビエ札製作の作業、醤油瓶へのラベル貼り作業を受注した。
- (ク) 古紙整理作業
市内協力者から牛乳パック、段ボールを回収して整理・分別し、引取業者へ販売する作業を、年間通じて実施した。

(3) 社会化適応事業

ア 音楽教室

利用者が豊かな表現力を身につけるよう、講師を招いて音楽教室を12回実施した。

イ 体操教室

利用者の体力の増進を目的として、講師を招いて体操教室を8回実施した。

ウ バスハイク

利用者の社会体験の充実を図ることや公の場でのマナー等を学習するために年1回実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

エ 外出行事

利用者の余暇活動として、外出行事を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

オ 3施設合同行事

(ア) 3施設合同作品展

実施期間 令和5年1月16日(月)～2月15日(水)

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあい広場

内 容 日中活動等で制作した作品を展示した。

カ 地域貢献活動

地域交流や地域貢献を目的として、あすなる保育園の園児が使用する下駄場掃除を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

キ 西多摩ブロック障害者施設連絡会行事

(ア) 「ドキュメンタリー映画 道草」の視聴による学習会

実施日 令和5年1月28日(土)

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

(イ) パフォーマンスグループ「マウンテンズ」による演目の鑑賞

実施日 令和5年3月10日(金)

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

スポーツ交流会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

ク その他の行事

(ア) 市内事業所等から依頼のあった作品展への草木染品等展示

期 間	場 所
12月2日(金)～8日(木)	あきる野市役所コミュニティーホール

5 希望の家・ひばり分室運営事業（あきる野市からの指定管理業務）（決算 P128）

利用者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づく生活介護事業を実施した。

(1) 希望の家運営事業

ア 施設運営事業

(ア) 会議等

a 保護者会

実施日 4月、6月、8月、10月、12月、3月に実施

内 容 令和4年度職員体制、活動報告、活動予定、情報・意見交換等

b 職員ミーティング

実施日 毎日実施（利用者帰宅後）

内 容 支援方法、活動進捗情報確認等

c 職員会議

実施日 4月、5月、7月、9月、11月、1月、3月に実施

内 容 利用者の対応について、事業内容の検討及び確認等

d 職員研修

実施日 令和4年8月23日（火）

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

内 容 「障害福祉専門職向け 認知症の理解」（3施設合同）

e 虐待防止委員会

実施日 令和4年4月19日（火）

場 所 秋川ふれあいセンター 第1～第3会議室

内 容 委員会委員の委嘱・任命、虐待防止委員会設置規程、虐待防止等のための指針・マニュアルの確認、各施設からの報告を行った。

(イ) 健康管理

a 内科健診（月1回実施）

嘱託医である小机クリニックの医師により内科健診を実施した。

b 健康診断（実施日 令和4年7月25日（月））

ふれあいセンター（日の出ヶ丘病院へ委託）にて、利用者の健康診断を実施した。

c 歯科健診（実施日 令和4年10月21日（金））

麻沼歯科医院にて歯科健診を実施した。

d 血圧測定

利用者の健康維持管理を目的に、週2回（看護師出勤日）血圧測定を実施した。

e 体重測定

利用者の健康維持管理を目的に、月に1回体重測定を実施した。

(ウ) 新型コロナウイルス感染症への対策

利用者及び職員の検温を毎日実施するとともに、3つの密（密集、密接、密閉）を避け、施設内の定期的な換気と手指消毒やマスクの着用を行った。また、施設内や送迎車内をアルコール等で清掃を実施し、感染予防対策の取組を徹底しながら平常どおり運営を行った。

(エ) 実習生・研修生等の受入れ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

- (オ) 開所日数及び利用実績
利用者 13人(令和5年3月31日現在)
年間開所日数 243日
年間延べ利用者数 2,940人

イ 作業・訓練

- (ア) 生活訓練
希望の家の生活を通じて、挨拶・衣類の着脱、食事、排泄等の自立を促した。
- (イ) 歩行訓練
体力維持及び健康増進を目的とし、歩行訓練を実施した。
- (ウ) 環境整備
社会参加を目的とし、希望の家周辺の植栽や清掃などの美化活動を行った。

ウ 生産事業

利用者の社会的自立や日常生活充実のため、企業からの受注作業等の作業活動を行い、74,430円の収入があった。収益は、必要経費を控除した金額を、作業参加回数を基に工賃として利用者に配分した。

- (ア) アルミ缶回収事業
市内協力者からアルミ缶を回収して整理・分別し、引取業者へ販売する作業を、年間通じて実施した。
- (イ) バザー出店事業
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
- (ウ) 受注作業
(株)アイ・シー・エスからシール貼り作業等を受注した。
野辺八雲神社氏子会から、ご宝銭作成作業を受注した。

エ 社会化適応事業

- (ア) 音楽教室
利用者が音楽を通して、豊かな表現力を身に着けるよう、講師を招いて音楽教室を12回実施した。
- (イ) 体操教室
利用者の体力増進を目的として、講師を招いて体操教室を12回実施した。
- (ウ) 美術教室
気持ちの安定、自己表現を養うことを目的として講師を招いて美術教室を6回実施した。
- (エ) バスハイク
利用者の社会体験の充実を図ることや公の場でのマナー等を学習するために年1回実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。
- (オ) 外出行事
利用者の余暇活動として、外出行事を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
- (カ) 3施設合同行事
a 3施設合同作品展
実施日 令和5年1月16日(月)～2月15日(水)
場所 秋川ふれあいセンター ふれあい広場
内容 日中活動等で制作した作品を展示した。
- (キ) 西多摩ブロック障害者施設連絡会行事
a 「ドキュメンタリー映画 道草」の視聴による学習会
実施日 令和5年1月28日(土)

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

- b パフォーマンスグループ「マウンテンズ」による演目の鑑賞

実施日 令和5年3月10日(金)

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

スポーツ交流会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(ク) その他の行事

- a 希望の家秋まつり

実施日 令和4年10月26日(水)

内 容 手作り神輿の巡行や、お菓子やジュースを用意することにより、祭りや縁日の雰囲気を楽しむことを目的に実施した。

- b 他の事業所等から依頼のあった作品展等への展示

期 間	場 所
12月2日(金)～8日(木)	あきる野市役所コミュニティーホール

(2) ひばり分室運営事業

ア 施設運営事業

(ア) 会議等

- a 保護者会

実施日 4月、9月、1月に実施

内 容 活動予定、情報・意見交換等

- b 職員ミーティング

実施日 毎日実施(利用者帰宅後)

内 容 支援方法、活動進捗状況確認等

- c 職員会議

実施日 5月、6月、8月、11月、1月、3月に実施

内 容 利用者の対応について、事業内容の検討及び確認等

- d 職員研修

実施日 令和4年8月23日(火)

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

内 容 「障害福祉専門職向け 認知症の理解」(3施設合同)

- e 事業所内職員研修

実施日 4月、7月、9月、11月、2月

場 所 ひばり分室

内 容 意思決定支援について、虐待防止マニュアルの確認(虐待防止チェックリスト実施)、嘔吐時の対応、不審者・防犯対策講座(伝達研修)

- f 虐待防止委員会

実施日 令和4年4月19日(火)

場 所 秋川ふれあいセンター 第1～第3会議室

内 容 委員会委員の委嘱・任命、虐待防止委員会設置規程、虐待防止等のための指針・マニュアルの確認、各施設からの報告を行った。

(イ) 健康管理

- a 内科健診(月1回実施)

嘱託医である小机クリニックの医師により内科健診を実施した。

- b 健康診断(実施日 令和4年7月25日(月))

ふれあいセンター(日の出ヶ丘病院へ委託)にて、利用者の健康診断を実施した。

- c 歯科健診(実施日 令和4年10月21日(金))

中井歯科にて歯科健診を実施した。

- d 血圧測定 毎週木曜日
利用者の健康維持管理を目的に、毎週木曜日に血圧測定を実施した。
- e 体重測定
利用者の健康維持管理を目的に、月に1回体重測定を実施した。
- (ウ) 新型コロナウイルス感染症への対策
利用者及び職員の検温を毎日実施するとともに、感染予防対策として手指消毒やマスクの着用を行った。また、密集、密接、密閉を避け、施設内や送迎車内をアルコール等で清掃を実施しながら、平常どおり運営を行った。
- (エ) 実習生・研修生等の受入れ

- a 相談援助実習の受入れ

期 間 、 期 日	内 容
8月15日(月)～16日(火)	白梅学園大学 1人
令和5年2月10日(金)	白梅学園大学 1人

- b 職場体験の受入れ

期 間	内 容
7月5日(火)～7月7日(木)	都立秋留台高校 2人

- (オ) 開所日数及び利用実績
利用者 7人(令和5年3月31日現在)
年間開所日数 243日
年間延べ利用者数 1,380人

イ 作業・訓練

- (ア) 生活訓練
ひばり分室の生活を通じて、挨拶、衣類の着脱、食事、排泄等の自立を促した。
- (イ) 歩行訓練
体力維持及び健康増進を目的とし、歩行訓練を実施した。
- (ウ) 環境整備
社会参加を目的とし、秋川ふれあいセンター周辺の植栽や清掃などの美化活動を行った。

ウ 社会化適応事業

- (ア) 音楽教室
利用者が音楽を通して、豊かな表現力を身に着けるよう、講師を招いて音楽教室を12回実施した。
- (イ) 体操教室
利用者の体力増進を目的として、講師を招いて体操教室を5回実施した。
- (ウ) 美術教室
気持ちの安定、自己表現を養うことを目的として講師を招いて美術教室を6回実施した。
- (エ) バスハイク
利用者の社会体験の充実を図ることや公の場でのマナー等を学習するために年1回実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。
- (オ) 外出行事
利用者の余暇活動として、外出行事を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
- (カ) 3施設合同行事
 - a 3施設合同作品展

実施日 令和5年1月16日(月)～2月15日(水)
 場所 秋川ふれあいセンター ふれあい広場
 内容 日中活動等で制作した作品を展示した。

(キ) 西多摩ブロック障害者施設連絡会行事

a 「ドキュメンタリー映画 道草」の視聴による学習会

実施日 令和5年1月28日(土)
 場所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

b パフォーマンスグループ「マウンテンズ」による演目の鑑賞

実施日 令和5年3月10日(金)
 場所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

スポーツ交流会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(ク) その他の行事

市内事業所等から依頼のあった作品展への施設紹介パネル等展示

期 間	場 所
12月2日(金)～8日(木)	あきる野市役所コミュニティーホール

第2 公益事業(決算 P144)

1 地域包括支援センター事業(決算 P149)

(1) 地域包括支援センター事業(五日市はつらつセンター)の運営(あきる野市からの受託事業)

あきる野市西部地区を担当する地域包括支援センター事業をあきる野市から受託し、地域住民の健康及び福祉の向上並びに介護予防を包括的に進める中核的機関として、地域の高齢者及びその家族が安心して暮らせるよう相談援助業務を中心に事業を実施した。

ア 包括的支援事業等の実施

あきる野市、東部及び中部高齢者はつらつセンター、関係機関及び地域の関係者等との連携を強化し、事業を実施した。

(ア) 介護予防ケアマネジメント業務

あきる野市西部地区の介護予防把握事業の対象者が要介護状態になることを予防するため、必要な援助を行った。

(イ) 総合相談支援業務

あきる野市西部地区における高齢者の相談窓口として、総合相談を受け付け、困難ケースについては、係内で情報を共有化し、チームアプローチを強化するとともに、併せて各関係者とも連携して継続的な支援を行った。

総合相談受付件数 延べ2,715件

(ウ) 権利擁護業務

東部及び中部高齢者はつらつセンター、市の各担当部署及び各関係者と連携を図り、専門的・継続的な視点からあきる野市西部地区の高齢者の権利擁護のため、必要な支援を行った。

a 成年後見制度の活用促進

相談者数9人に対し、延べ18回の相談を受け付けた。

b 高齢者専門法律相談の実施

実施回数 6回 相談者数 14人

c 高齢者虐待への対応

通報のあった人数 12人 虐待と捉えた人数 7人

関係者会議の開催 10回

d 困難事例への対応

事例数 8件 延べ対応回数 13回 関係者会議の開催 0回

- e 消費者被害防止の対応
 - 相談者数 2人
- f その他
 - (a) 権利擁護関連講座の開催
 - ① 『『終活』のはじめ方』
 - 実施日 令和4年9月22日(木)
 - 場 所 あきる野ルピア 産業情報研修室
 - 対 象 市民
 - 参加者 20人
 - ② 「高齢者の消費生活トラブル早期発見のために」
 - 実施日 令和4年12月8日(木)
 - 場 所 あきる野市役所 503、504会議室
 - 対 象 専門職
 - 参加者 22人
 - (b) あきる野市高齢者虐待防止ネットワーク会議への出席(書面開催)
 - (c) その他、高齢者の権利擁護に関するパンフレットの配布等周知を行った。
- (エ) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護支援専門員、サービス事業者、民生委員及びふれあい福祉委員等とのネットワークの構築を図るとともに、東部及び中部高齢者はつらつセンターと連携し、介護支援専門員への支援、サポート研修を実施した。

 - a 包括的・継続的なケア体制の構築
 - 保健・医療・福祉等多様な関係機関との地域の支援体制を構築する会議、連絡会等に参加し、これらの機関とのネットワークづくりに努めた。
 - ・あきる野市医療・介護地域連携検討委員会等
 - b 地域における介護支援専門員のネットワークの活用
 - ・あきる野市介護事業者連絡協議会居宅介護支援事業者部会等への参加
 - c 介護支援専門員からの日常的相談への対応等
 - (a) 介護支援専門員からの相談件数 40件 延べ80回
 - (b) 介護支援専門員への研修企画等の実施
 - ①あきる野市主任介護支援専門員連絡会
 - 実施日 令和4年8月30日(火)
 - 場 所 オンライン形式で開催
 - 参加者 23人
 - ② 「ケアマネジメントにICFを活かそう～個別事例を通して『私たちの地域』を考えるために」
 - 実施日 令和4年9月21日(水)
 - 場 所 オンライン形式で開催
 - 参加者 13事業所27人
 - 講 師 小島 操 氏
 - d 支援困難事例への指導・助言対応等
 - ③地域支援人材育成研修会(あきる野市医療・介護地域連携支援センター・あきる野市地域連携型認知症疾患医療センター共催 動画配信)
 - 実施期間 令和5年2月1日(水)～2月28日(火)

・支援困難事例を居宅介護支援事業所へ依頼した件数 4件

イ 任意事業の実施

地域の高齢者が住みなれた地域でその人らしい生活を継続できるように、介護者等に地域の実情に応じた必要な事業を行った。

(ア) 認知症高齢者見守り事業（認知症サポーター養成講座）

- a 第1回
実施日 令和4年6月25日（土）
場 所 五日市地域交流センター
対 象 市民
参加者 6人
- b 第2回
実施日 令和4年12月19日（月）
場 所 増戸小学校
対 象 増戸小学校職員等
参加者 104人
- c 第3回
実施日 令和5年1月17日（火）
場 所 増戸中学校
対 象 増戸中学校職員等
参加者 76人
- d 第4回
実施日 令和5年2月22日（水）
場 所 あきる野市役所別館 第2会議室
対 象 あきる野市職員
参加者 24人
- e 第5回
実施日 令和5年3月2日（木）
場 所 五日市会館
対 象 五日市中学校
参加者 70人

(イ) 認知症家族会への支援

- a 認知症高齢者の家族の会への参加
- b 認知症高齢者の家族会の周知などの支援を行った。

(ウ) 介護教室等の実施（市内3センターとの協力事業）

- a 介護教室（実施回数9回のうち3回を主担当として実施）
 - (a) 「フレイル予防～フレイルってなに？自宅でできる運動～」
実施日 令和4年8月24日（水）
場 所 あきる野ルピア 産業情報研修室
講 師 福祉用具事業者
参加者 16人
 - (b) 「介護者からみた認知症～聞いて、話して、共有する～」
実施日 令和4年11月24日（木）
場 所 あきる野ルピア 産業情報研修室
講 師 認知症家族の会
参加者 7人
 - (c) 「意思決定について考える～『その人らしさ』を大切にするために～」
実施日 令和5年2月22日（水）

場 所 あきる野ルピア 産業情報研修室
 講 師 社会福祉士
 参加者 11人

b 市民向け介護予防講座等

(a) 「元気で長生きする3か条」

実施日 令和4年7月2日(土)
 場 所 小中野会館
 対 象 小中野ときわ会
 参加者 48人

(b) 「声かけ・見守りのポイント～フレイルについて知ろう～」

実施日 令和4年11月10日(木)
 場 所 五日市地域交流センター まほろばホール
 対 象 ふれあい福祉委員連絡協議会五日市地区研修会
 参加者 69人

ウ 指定介護予防支援事業及び介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業）における介護予防マネジメント（第1号介護予防支援事業）の実施

指定介護予防支援事業所として、介護保険認定者要支援1及び要支援2の方への介護予防サービス計画書を作成し、また、総合事業の対象となった方に、介護予防サービス・支援計画書の作成をして、自立に向けた支援を推進した。

なお、利用者の希望により民間事業者へ委託した。

区 分	介護予防支援事業				総合事業			
	直接		委託		直接		委託	
	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規
4月	62	6	30	0	38	1	7	0
5月	75	2	23	0	40	1	7	0
6月	73	3	19	1	40	4	7	0
7月	75	3	20	0	41	7	7	0
8月	77	1	19	0	46	1	6	0
9月	77	0	20	0	48	0	6	1
10月	75	3	16	0	46	2	7	2
11月	76	2	16	0	45	2	8	0
12月	76	5	16	1	45	1	8	0
1月	79	2	16	0	48	2	7	0
2月	82	2	16	3	45	0	6	0
3月	80	5	17	1	44	2	6	0
合計	907	34	228	6	526	23	82	3
月平均	76	3	19	1	44	2	7	0

(ア) 委託事業所及び件数 14事業所

エ その他の事業

- (ア) あきる野市地域包括支援センター運営協議会への出席
- (イ) その他の会議・事業との連携
 - 市と地域包括支援センター定例連絡会
 - 地域包括支援センター職種別連絡会等
- (ウ) 日常生活圏域における関係機関との連携
 - a 五日市地区民生児童委員協議会主催「迷い人捜索訓練」研修会参加
 - b 五日市警察署と五日市はつらつセンターとの情報交換会
- (エ) 情報管理
 - a 個人情報保護規程に基づき、利用者の個人情報保護を行った。
 - b 8月18日(木)センター内職員向け個人情報保護研修の実施

オ その他

- (ア) 時間外対応件数 107件
- (イ) 苦情処理 五日市はつらつセンター対象 5件、他事業所対象 10件
- (ウ) 五日市はつらつセンター内災害伝言ダイヤル訓練
- (エ) 係内事例検討会 11回

(2) 認知症初期集中支援チーム事業(あきる野市からの受託事業)

認知症初期集中支援チーム事業(あきる野市西部地域)をあきる野市から受託し、専門医等と連携して、認知症が疑われる人や認知症の人が自立した生活を送れるよう支援を行った。

ア 普及啓発推進事業の実施

市民等を対象とした地域包括支援センター講座開催時に、チラシ等を配布することにより、周知活動を行った。

イ 認知症初期集中支援の実施

- (ア) 支援対象者数 6人
- (イ) 相談支援回数 98回
- (ウ) チーム員会議への出席 11回
- (エ) 終了件数 5件

2 秋川ふれあいセンター施設管理運営事業(あきる野市からの指定管理業務)(決算 P160)

秋川ふれあいセンターが、地域福祉活動の拠点として、快適で利用しやすい施設となるよう管理、運営に努め、グリーンボランティア等の協力により敷地内の花壇づくりといった美化活動を行うとともに、法律等に基づき、センター内の機器・施設の点検、検査、保守等の業務を実施した。

また、施設を安全に利用していただくため、冷暖房機器や照明機器等の修理、トイレの水漏れ修繕等を行うとともに施設環境の向上、良好な景観の維持のため、周辺道路を含めた清掃活動、樹木の剪定等を定期的に行った。

令和4年4月25日から5月22日までは、新型コロナウイルス感染拡大に係る東京都のリバウンド警戒期間の延長に伴い、利用人数の制限等を行った。

施設の貸出し実績

区分	利用件数(件)	利用人数(人)
ふれあいホール	263	12,741
第1会議室	293	1,450
第2会議室	232	1,165
第3会議室	240	1,288
寿の間	197	2,594

備品 (ピアノ・カラオケ)	21	
合 計	1, 246	19, 238

第3 その他の事業

1 東京都共同募金会事業

(1) あきる野地区協力会

東京都共同募金会あきる野地区協力会の事務局を担当し、町内会・自治会、ボーイスカウト及びガールスカウト、東京都立秋留台高等学校生徒会等の協力により、赤い羽根共同募金運動を実施した。

実施期間 令和4年10月1日(土)～10月31日(月)

地区募金実績額 2, 735, 870円

(2) あきる野地区配分推せん委員会

あきる野地区配分推せん委員会によって市内の福祉施設、福祉団体等からの配分金交付に関する申請を受け付け、審査を行い、その結果に基づき東京都共同募金会に地域配分等の推薦を行った。

令和4年度地域配分(B配分)推薦額(11団体11事業) 1, 530, 000円

2 日本赤十字社事業

(1) 地区事業

ア 社員(会員)増強運動

町内会・自治会等の協力により日本赤十字社社員増強運動を実施した。

(ア) 実施期間 令和4年5月1日～5月31日

(イ) 総 額 3, 267, 641円

イ 義援金の受付

あきる野市内2か所(秋川事務所、五日市事務所)に募金箱を設置し、日本赤十字社を通じて被災地へ送金した。

(ア) 平成30年7月豪雨災害義援金

受付期間 平成30年7月10日～令和4年6月30日

受付金額 21, 251円

(イ) 令和2年7月豪雨災害義援金

受付期間 令和2年7月7日～令和4年9月30日

受付金額 42, 518円

(ウ) 令和4年3月福島県沖地震災害義援金受付

受付期間 令和4年3月23日～6月30日

受付金額 31, 956円

(エ) 令和4年7月大雨災害義援金

受付期間 令和4年8月8日～10月31日

受付金額 1, 200円

(オ) 令和4年8月3日からの大雨災害義援金

受付期間 令和4年8月12日～令和5年3月31日

受付金額 5, 483円

(カ) 令和4年度台風第15号災害義援金

受付期間 令和4年9月29日～12月28日

受付金額 1, 733円

(2) 救護事業

災害見舞い品給付事業 給付件数 2件(火災2世帯)

(3) あきる野市赤十字奉仕団事務局事業

あきる野市赤十字奉仕団が行う、年間に渡るボランティア活動・講座・研修における事務局を担当した。

3 あきる野市遺族会事務事業（市の事業を代行）

市内の7支部で組織する、あきる野市遺族会の事務局として、例年、あきる野市と共催で実施する戦没者追悼式や、国と東京都で行う戦没者追悼式の実施と参加に係る事務等を行っている。令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国と東京都の戦没者追悼式が縮小開催となり、あきる野市遺族会からの参加を見合わせた。あきる野市と共催で実施する戦没者追悼式は規模を縮小し、11月26日（土）に実施した。その他、国や東京都、東京都遺族連合会等関係機関との連絡調整に係る事務を行った。

4 チャリティ事業への支援

(1) あきる野市民チャリティゴルフ大会

市民相互の親睦と福祉に貢献することを目的に、社会奉仕団体等を中心に実行委員会が組織され、年2回の大会が開催され、事務局として支援した。

ア 第51回大会

実施日 令和4年4月22日（金）
場 所 東京五日市カントリー倶楽部
参加者 231人
収益金 637,376円

イ 第52回大会

実施日 令和4年9月13日（火）
場 所 立川国際カントリー倶楽部
参加者 177人
収益金 424,223円

ウ 第53回大会

第1回実行委員会
日 時 令和4年12月8日（木）午後7時～7時55分
場 所 秋川ふれあいセンター 2階 会議室

(2) 福祉バザー

収益金を社協に寄附し、地域福祉に寄与することを目的に、町内会・自治会、ふれあい福祉委員会、民生・児童委員協議会等の協力により組織された実行委員会が実施した、令和4年度福祉バザーを事務局として支援した。

ア 五日市会場

(ア) 会議

a 実行委員会	日 時	令和4年8月31日（水）午後7時～8時15分
	場 所	五日市地域交流センター 3階 まほろばホール
b 売場役員会議	日 時	令和4年10月6日（木）午後7時～8時05分
	場 所	五日市地域交流センター 2階 第4・5・6会議室

(イ) 実施状況

日 時	令和4年10月15日（土）午前9時～12時30分	搬入・値付け
	令和4年10月16日（日）午前10時～正午	販売・片付け
		午後1時30分～3時 //

場 所 五日市会館

売上金額 591,720円

提供点数 2,805点

協力者数 15日 80人、16日 午前48人、午後51人 合計179人

イ 秋川会場

(ア) 会議

- a 実行委員会 日 時 令和4年9月1日(木) 午後7時～8時40分
場 所 秋川ふれあいセンター 1階 ふれあいホール
- b 売場役員会議 日 時 令和4年10月4日(火) 午後7時～9時
場 所 秋川ふれあいセンター 2階 会議室

(イ) 実施状況

日 時 令和4年10月22日(土) 午前9時～12時10分 搬入・値付け
令和4年10月23日(日) 午前10時～正午 販売・片付け
午後1時30分～3時 //

場 所 秋川ふれあいセンター

売上金額 741,887円

提供点数 4,092点

協力者数 22日 95人、23日 午前59人、午後68人 合計222人